

昭和31年4月1日

制定

| | | |
|----|------------|-----------|
| 改正 | 昭和34年4月1日 | 昭和35年4月1日 |
| | 昭和37年4月1日 | 昭和39年4月1日 |
| | 昭和41年4月1日 | 昭和42年4月1日 |
| | 昭和43年4月1日 | 昭和44年4月1日 |
| | 昭和45年4月1日 | 昭和47年4月1日 |
| | 昭和52年7月1日 | 昭和53年4月1日 |
| | 昭和54年4月1日 | 昭和55年4月1日 |
| | 昭和56年4月1日 | 昭和57年4月1日 |
| | 昭和58年4月1日 | 昭和59年4月1日 |
| | 昭和60年4月1日 | 昭和61年4月1日 |
| | 昭和62年4月1日 | 昭和63年4月1日 |
| | 昭和63年12月1日 | 平成元年4月1日 |
| | 平成2年4月1日 | 平成3年4月1日 |
| | 平成3年7月1日 | 平成4年4月1日 |
| | 平成5年4月1日 | 平成6年4月1日 |
| | 平成7年4月1日 | 平成8年4月1日 |
| | 平成9年4月1日 | 平成9年12月1日 |
| | 平成10年4月1日 | 平成11年4月1日 |
| | 平成12年4月1日 | 平成13年4月1日 |
| | 平成14年4月1日 | 平成15年4月1日 |
| | 平成16年4月1日 | 平成17年4月1日 |
| | 平成18年4月1日 | 平成19年4月1日 |
| | 平成20年4月1日 | 平成21年4月1日 |
| | 平成22年4月1日 | 平成23年4月1日 |
| | 平成24年4月1日 | 平成25年4月1日 |
| | 平成26年4月1日 | 平成27年4月1日 |
| | 平成28年4月1日 | 平成29年4月1日 |
| | 平成30年4月1日 | 平成31年4月1日 |
| | 令和2年4月1日 | 令和3年4月1日 |
| | 令和4年4月1日 | 令和5年4月1日 |
| | 令和6年4月1日 | 令和7年4月1日 |

第1章 総則

第1節 目的

(目的)

第1条 福岡大学(以下「本学」という。)は、学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条の規定に基づき、人文、法律、経済、商学、理学、工学、医学、薬学及びスポーツ科学に関する専門的研究及び教授を行い、学識深く教養高き人材を養成することを目的とする。

2 第2条第1項に定める各学部及び学科の人材の養成に関する目的及びその他教育研究上の目的は、次のとおりとする。

- (1) 人文学部は、広範な一般教養を身に付けると同時に、すべての学問の基礎となる人文学諸分野の専門知識を修得し、他者との関係への配慮や自由と責任に基づく倫理観を備えた人間を育てることを教育理念とする。この理念に基づき、社会人として人間の精神と社会のあり方を多様な価値観の中で総合的に捉え、高度技術社会において人間の原点に立って行動できる人材を養成すること、及び外国語学習を通して異文化を理解し、日本と世界を結ぶコミュニケーション能力を持った国際人を養成することを目的とする。

文化学科は、「文化の多角的、総合的理解」という学習・教育理念のもと、文化に広い関心を持つ人材を受け入れる。1年次の必修科目を通じて基本的な知識と研究方法とを修得させ、2年次以降は一つの専門領域に偏ることのない学際的なカリキュラムを通じて文化の多角的、総合的理解を身に付けた人材を育成する。文化学科は、多様な価値観が共存し、複雑化してゆく時代にあつて、固定観念にとらわれない、広い視野と柔軟な発想力とを持つ有為な人材を社会に送り出す

ことを目的とする。

歴史学科は、古代以来国際交流の窓口であったという、本学が位置する地域の特性を生かして、九州から日本史、世界史を見直す地域に根ざす視点と、九州を東アジア史、世界史の中に位置づける国際的な視点を併せ持つ教育と研究の推進を理念とする。少人数教育を徹底して行い、導入教育において大学生としての基本的能力を涵養するとともに、専門教育では、日本史、東洋史、西洋史、考古学の各分野において高い専門性を身に付けた人材の育成を目指す。また、専門分野の枠を超えた横断的な科目履修を通じて歴史を総合的に理解する能力を涵養し、もって、専門的な知識・教養と複眼的な思考力を兼ね備えた人材の養成を目的とする。

日本語日本文学科は、日本の文化や社会の根幹をなす日本語と、その結実たる日本文学を広く深く学び、それらを国際的視点に立って捉え直すことにより、豊かな教養と深い洞察力を備え、日本語の高度なコミュニケーション能力を身に付けた広い視野を持つ人間を育むことを教育理念とする。この理念に基づき、日本語日本文学への深い理解を基盤として国際化社会で活躍し得る人材、及び専門的知識によって地域社会に貢献し得る人材の養成を目的とする。

教育・臨床心理学科は、教育と臨床心理の二つの分野の統合による人への支援や援助、人間形成とそのケアに貢献し得る総合的、実践的な力量を備えた人間を育むことを理念とする。この理念に基づき、具体的には、メンタルヘルスやストレスマネジメント、自己啓発や生涯学習、キャリア発達等の諸課題に対して、教育学と臨床心理学の知識や技法を用いてアプローチし得る能力を実社会の多様な場面で発揮できる人材を養成することを目的とする。

英語学科は、国際化や異文化との共生がますます進む状況下にあつて、異文化を理解し、これに順応するとともに、国際社会、地域社会における諸問題を解決するために他者と協力しながら貢献できる人材を育むことを教育理念とする。この理念に基づき、国際社会への積極的な参画に必要な英語の運用能力を備えるとともに、言語や文化に関する広い知識と専門分野に関する深い学識を有し、かつ、的確な情報の収集・分析・考察とその結果の発信を通じて、社会に貢献することができる人材を養成することを目的とする。

ドイツ語学科は、多角的なカリキュラムにおいて、ドイツ語によるコミュニケーション能力を培うとともに、ドイツをはじめとするドイツ語圏の国々の文化と社会、その思考方法と価値観を様々な側面から理解するための充実した教育を実施することを目指す。すなわち、複眼的思考力を身に付けることにより、国際社会において文化の枠組みを越えて他者との関係を構築し、多様な価値観を顧慮しながら人間の原点に立って行動できる人材、及び深い学識を有し、異文化間の相互理解に貢献できる国際人を育成することを目的とする。

フランス語学科は、多角的なカリキュラムにおいて、フランス語によるコミュニケーション能力を培うとともに、フランスをはじめとするフランス語圏の国々の文化と社会、その思考方法と価値観を様々な側面から理解することを教育研究の目的とする。すなわち、複眼的思考力を身に付けることにより、国際社会において文化の枠組みを越えて他者との関係を構築し、多様な価値観を顧慮しながら人間の原点に立って行動できる人材、及び異文化間の相互理解に貢献できる広い教養と深い学識をそなえた国際人を養成することを目的とする。

東アジア地域言語学科は、確実な言語運用能力の習得を基礎とし、東アジアの社会や伝統、文化、地域事情を深く洞察することで、日本を含めた東アジアを足場とした広い視野と洞察力を併せ持つ人間を育むことを教育理念とする。この理念に基づき、東アジアで有用な各種の語学力とそれを用いた地域事情の知識を通して問題の発見と解決ができる人材、地域のバランス感覚に富んだ人材、他者を尊重し様々な問題にも柔軟に対応できる人材、そして卒業後その更新が可能な人材の養成を目的とする。

- (2) 法学部は、法学(政治学を含む。)の学修及び研究を通じて、現代社会の諸問題に積極的に取り組み、地域社会、企業活動、公共分野及び国際社会に貢献することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、広範な一般教養を身に付け、法学の専門的知識及び法的思考力を有する人材を

養成することを目的とする。

法律学科は、憲法・民法・政治学などの科目の基礎的知識の習得を前提とした上で、将来の目標に向けて必要な専門科目を効果的に履修することを可能にするため、法律総合コース、公共法務コース又は総合政策コースのいずれか一つを選択できるようにし、これらのコースの授業、演習等による教育研究を通じて、法的思考力及び政策的思考力を身に付け、法曹その他の法律専門職並びに公共分野、企業及び地域社会において指導的役割を担う人材を養成することを目的とする。

経営法学科は、民法などの私法系科目の基礎的知識の習得を前提とした上で、将来の目標に向けて必要な専門科目を効果的に履修することを可能にするため、企業法コース又は国際コースのいずれかを選択できるようにし、これらのコースの授業、演習等による教育研究を通じて、法的思考力並びに企業法制に関する専門的知識及び国際的視野を身に付け、企業、地域社会及び国際社会において指導的役割を担う人材を養成することを目的とする。

- (3) 経済学部は、経済学的知の伝承と創造により、社会の調和ある発展と人類の福祉の向上に貢献することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、経済学における論理的思考力と実証的分析能力及び歴史的理解力を向上させ、経済学的知性と豊かな人間性、国際的な視野、旺盛な行動力によって社会の進歩と繁栄に貢献できる人材を養成することを目的とする。

経済学科は、伝統的な経済学の知識と経済学的思考方法の教育により、経済全般に対する理解力を有するゼネラリストを育成することを教育理念とする。この理念に基づき、今日の経済情勢と経済学の理論と応用、経済の歴史的発展に関する学習を通して、現代社会とその背後にあるメカニズムとダイナミクスに対する理解力と洞察力を養い、次世代を担う総合力ある経済人を養成することを目的とする。

産業経済学科は、学際的実学教育により、現実社会における問題の発見と原因究明を行い、その解決策を立案し実行できるスペシャリストを育成することを教育理念とする。この理念に基づき、経済学とその関連諸学の学習を通して論理的思考力と実証的分析力を高め、さらにフィールドスタディによって地域社会や企業経営に対する洞察力を養い、実践的な問題解決力を有する人材を養成することを目的とする。

- (4) 商学部は、大きく変化する社会的・経済的環境のもとで、商学研究を深化させ、その研究成果をもって持続可能な社会の実現に貢献することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、商学の理論、知識及び技能並びに幅広い教養を身に付け、これらを活用して積極的に、一貫性をもって企業や組織だけではなく地域や世界の問題発見及び問題解決に当たる社会的責任感と能力を有し、他者と協働して企業、地域等の発展を担う人材を養成することを目的とする。

商学科は、商学のうち、特に流通・マーケティング、情報・サービス、交通、金融・保険、商業史の広範な分野の理論、知識及び技能を学ぶことを通して、社会的責任感を有し、地域や社会の持続的な発展に積極的に貢献できる人材を養成することを目的とする。

経営学科は、企業をはじめとする各種組織のマネジメントリーダー又は職業会計人として強い社会的責任感を有し、経営学及び会計学の専門的知識に基づいた問題発見及び問題解決の能力を持ち、協働して企業、地域等の持続的な発展に貢献できる人材を養成することを目的とする。

貿易学科は、商学のうち、特に貿易を中心とする国際ビジネスの実務と世界経済に関する広範な分野の理論、知識及び技能を学ぶとともに、実践的なビジネス英語を身に付けることにより、社会的責任感を有し、国際社会の持続的な発展に積極的に貢献できる人材を養成することを目的とする。

- (5) 商学部第二部商学科は、商学部の教育研究の理念に加えて、勤労学生、社会人学生、シニア層等の多様な学生も教育対象とし、リカレント教育や生涯教育の場の提供を通して、社会課題の発見及び解決に貢献することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、商学の理論、知識及び技能並びに幅広い教養を身に付け、他者と協働して企業や組織だけではなく地域や世界を持続的に発展させていくためのリーダーシップを備えた人材を養成することを目的とする。

- (6) 理学部は、自然科学と数理科学に関する分野の探究を通して社会の健全な発展に貢献することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、既知の事実と理論を学びながら、自然現象や数理を幅広い視野から理解し、論理力、分析力、創造力を修得し、総合的な視野から知識の活用ができ、豊かな人間性、社会性及び国際性を兼ね備えた活力ある人材を養成することを目的とする。

応用数学科応用数学コース及び応用数学科社会数理・情報インスティテュートコースは、数学や情報数理の理論と応用を学ぶことを通して、論理的な分析力、思考力を養うことを教育の理念とする。この理念に基づき、探求心、向上心を持ち、柔軟な発想力、豊かな創造力のもと、数学を通して社会における諸問題を解決する力を備え、社会の健全な発展に寄与する人材を養成することを目的とする。

物理科学科は、物理学とそれに関連する分野の探究を通して社会の健全な発展に貢献することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、力学・電磁気学・波動・熱力学・量子力学などに代表される物理学と、それに関連する幅広い応用分野の既知の事実と理論を学びながら、物理現象を幅広い視野から理解し、論理力、分析力、創造力及び未知の現象を解明する力を修得し、総合的な視野から知識の活用ができ、豊かな人間性、社会性及び国際性を兼ね備えた活力ある人材を養成することを目的とする。

化学科は、化学の探求を通して社会の健全な発展に貢献することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、新たな機能性物質の開発を目指す物質化学の分野及び分子レベルでの生命現象の解明を目指す生命化学の分野において、化学的現象の摂理や物質の機能性発現の原理を種々の観点から理解し、化学の知識と技術を実社会で活用し、21世紀に国内外で活躍できる人材を養成することを目的とする。

地球圏科学科は、幅広い視野と知識から地球とそこに生息する生物に関する多様な現象・問題に対処できる能力を養い、健全な未来社会の発展に貢献することを教育研究の理念とする。その実現のために、自然科学の基礎となる数学、物理、化学、生物学及び地学を幅広く学び、さらに地球・環境、生物・生命のいずれかを深く学ぶことにより、論理力、分析力、創造力及び未知の現象を解明する力を発揮し、国内外で活躍できる人材を養成することを目的とする。

- (7) 工学部は、良心に基づいた社会的責任感を有し、時代に即応した判断力と科学技術をもって社会の持続的発展に貢献する人材を養成することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、工学・技術に求められる豊かな創造性と実務に即した応用力を育成するために、十分な基礎学力に加えて深い専門の科学技術と、幅広い教養を修得させて調和のとれた人格の発達を促すことを目的とする。

機械工学科は、幅広い教養と高度な専門知識を備え、ものづくり(機械の創造)を通して、指導的立場から、実践的な応用力と豊かな創造性を発揮して、人類の幸福と社会の福祉に貢献できる技術者を養成することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、確実な観察力を備え、幅広い知識により問題を的確に分析し、解決に向かって果敢に行動できる技術者を育てることを人材育成の目的とする。

電気工学科は、日々進歩する技術レベルに対応できる創造性及び課題の探求能力に優れ、かつ、コミュニケーション能力を有する人材の育成を教育研究の理念とする。この理念を達成するため、科学及び工学全般にわたる問題の理解力、判断力、解決力を養うことにより、情報・制御・環境などの分野を含めた広範囲にわたる基礎知識を修得し、社会的責務を果たすことのできる技術者を育てることを教育の目的とする。

電子情報工学科は、時代の要求に応じた新しい電子情報システムを構築することのできる技術者を養成することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、社会の変化を正しく理解するための教養と判断力、理性を備えた技術者を養成することを目的とする。専門分野においては、電子工学と情報工学の基礎を理解し、それらを応用して電子・情報工学の技術開発に寄与できる技術者を養成することを目的とする。

化学システム工学科は、化学技術者としての幅広い教養と健全な倫理観を身に付けるとともに、化学工学分野の知識を修得し、持続可能な社会の発展に貢献する人材を養成することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、基礎及び専門知識を修得し、それを問題解決に応用する能力、技術者として社会に対する責任を自覚する能力及び社会の進展に伴って自己変革する能力を有し、国内外での化学技術・環境技術に関連する広い分野で活躍できる柔軟な思考力と総合力を兼ね備えたエンジニアを養成することを目的とする。

社会デザイン工学科は、自然環境と調和した生活環境の創造に貢献する人材を養成することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、地球及び地域の環境問題を直視して自然と調和しながら地震や洪水などの災害に強い社会資本整備を行う建設技術者を養成する。さらに、強い責任感と倫理感を持って次世代に豊かな生活や文化を継承し続けられる社会デザインに取り組める人材を養成することを目的とする。

建築学科は、美しく、快適で、安全で、豊かな建築空間・都市空間を創造できる人材の育成を教育研究の理念とする。この理念に基づき、建築分野に要求される社会的・技術的ニーズに適切に応えられる建築技術者としての十分な基礎学力を身に付け、高度で実践的な専門性を獲得すると同時に、調和のとれた教養を有する人格を有し、社会において指導力を発揮して、幅広く活躍・貢献できる人材を養成することを目的とする。

- (8) 医学部は、生命の尊厳に基づいた全人教育を基盤として、社会のニーズや医療・福祉・地域に貢献できる人間性豊かな医療専門職者(医師・看護師・保健師・養護教諭・医学及び医療研究者)を養成することを目的とする。

医学科は、生命の尊厳に基づいた全人教育を基盤として、人間性豊かな臨床医の育成、地域社会への医療奉仕、重点的総合研究体系の確立を教育研究の理念とする。この理念に沿って、豊かな人間性と指導力・協調性を備え、総合的臨床能力を発揮して広く社会の医療と福祉に貢献できる医師及び高度な知識と国際的・学際的視野を持ち医学の発展に貢献できる医学研究者を養成することを目的とする。

看護学科は、生命の尊厳に基づいた心豊かで総合的な人間教育を基盤として、創造的で国際的・学際的視野に立った論理的・倫理的な看護実践能力を育成し、看護学の発展及び地域・国際社会に貢献できる高い能力を有する看護専門職者を養成することを目的とする。

- (9) 薬学部薬学科は、医薬品の開発や安全使用に関する基礎的、臨床的先端研究の推進をもって国民の健康と福祉に貢献することを教育研究の理念とする。この理念に基づき、医療技術の高度化、医薬分業の進展に伴う医薬品の安全使用及び医療の担い手としての質の高い薬剤師の育成という社会的要請に応えるため、基礎科学の総合を基盤としながら、医療人としての使命感と倫理観を十分に理解し、高度な薬学の知識を身に付け、臨床に係る高い実践的な能力を備えた薬剤師、並びに教育・研究者を養成することを目的とする。

- (10) スポーツ科学部は、スポーツ・運動に関する人文科学、社会科学、自然科学及び各分野を融合した総合科学的研究を深め、それによって得られた知識を実践に生かすことを教育研究の理念とする。この理念に基づき、スポーツ界、教育界、産業界、官界、地域社会、医療分野等において、貢献し得る優秀な人材を養成することを目的とする。

スポーツ科学科は、スポーツ競技力や運動能力の向上を目指したスポーツ医科学分野の知識を有し、スポーツ界、教育界、産業界、官界等において、スポーツ医科学の知識に基づいた適切なスポーツの実践と論理的指導ができる人材を中心に、科学的トレーニング法のみならず、施設や用具等の開発、スポーツイベント等の企画・運営を含めたスポーツマネジメント等ができる人材も養成することを目的とする。

健康運動科学科は、健康運動やレクリエーション活動による心身の健康の回復、保持、増進を目指した医科学分野の知識を有し、地域社会、教育界、産業界、医療分野等において、創造的・実践的な指導を行うことができる人材を中心に、企業や地域及び医療とも連携した健康づくりマ

ネジメント等ができる人材も養成することを目的とする。

3 本学は、学校教育法施行規則(昭和22年文科省令第11号)第165条の2の規定に基づき、前項の教育研究上の目的を踏まえて、次に掲げる方針を一貫性をもって定め、公表するものとする。

- (1) 卒業認定及び学位の授与の方針
- (2) 教育課程の編成及び実施に関する方針
- (3) 入学者の受入れに関する方針

(自己点検及び評価)

第1条の2 本学は、その教育研究水準の向上を図り、本学の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について、自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 本学は、前項の点検及び評価の結果並びに所定の認証評価の結果を踏まえ、教育研究活動等について不断の見直しを行うことにより、その水準の向上を図ることに努めるものとする。

3 自己点検及び評価に関する規程は、別に定める。

第2節 基本組織等

(学部等)

第2条 本学に人文学部、法学部、経済学部、商学部、商学部第二部、理学部、工学部、医学部、薬学部及びスポーツ科学部を置く。

2 人文学部に文化学科、歴史学科、日本語日本文学科、教育・臨床心理学科、英語学科、ドイツ語学科、フランス語学科及び東アジア地域言語学科、法学部に法律学科及び経営法学科、経済学部を経済学科及び産業経済学科、商学部を商学科、経営学科及び貿易学科、商学部第二部に商学科、理学部に応用数学科、物理科学科、化学科及び地球圏科学科、工学部に機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科及び建築学科、医学部に医学科及び看護学科、薬学部薬学科、スポーツ科学部にスポーツ科学科及び健康運動科学科を置く。

(大学院)

第3条 本学に大学院を置く。

2 大学院学則は、別にこれを定める。

(附属学校)

第4条 本学に次の附属学校を置く。

- (1) 福岡大学附属大濠高等学校
- (2) 福岡大学附属若葉高等学校
- (3) 福岡大学附属大濠中学校

2 附属学校に関する規程は、別にこれを定める。

(図書館)

第5条 本学に図書館を置く。

2 図書館に関する規程は、別にこれを定める。

(研究施設)

第6条 本学に研究所その他の研究施設を附置する。

2 研究施設に関する規程は、別にこれを定める。

(附属病院)

第7条 本学の医学部に附属病院を置く。

2 附属病院に関する規程は、別にこれを定める。

(留学生別科)

第8条 本学に留学生別科を置く。

2 留学生別科に関する規程は、別にこれを定める。

第3節 教育研究実施組織等

(教育研究実施組織等)

第9条 本学は、その教育研究上の目的を達成するため、教育職員及び事務職員等からなる教育研究を実施するための組織等を編成する。

2 本学は、前項の組織等を編成するにあたっては、教育研究活動等の運営が組織的かつ効果的に行われるよう、教育職員及び事務職員等相互の適切な役割分担の下での協働や組織的な連携体制を確保し、教育研究に係る責任の所在を明確にする。

3 第1項の組織等に関し必要な事項は、別に定める。

(授業科目の担当)

第9条の2 本学は、各教育課程上主要と認める授業科目(以下「主要授業科目」という。)については原則として基幹教員(教育編成その他の学部の運営について責任を担う教育職員(助手を除く。))であって、当該学部の教育課程に係る主要授業科目を担当するもの(専ら本学の教育研究に従事するものに限る。)又は1年につき8単位以上の当該学部の教育課程に係る授業科目を担当するものをいう。以下同じ。)に、主要授業科目以外の授業科目についてはなるべく基幹教員に担当させるものとする。

2 本学は、各授業科目について、当該授業科目を担当する教育職員以外の教育職員、学生その他の大学が定める者(以下「指導補助者」という。)に補助させることができ、また、十分な教育効果を上げることができると思われる場合は、当該授業科目を担当する教育職員の指導計画に基づき、指導補助者に授業の一部を分担させることができる。

3 教育研究上必要があるときは、授業を担当しない教育職員を置くことがある。

4 基幹教員に関し必要な事項は、別に定める。

(職員)

第9条の3 本学に学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員その他必要な職員を置く。

2 職員の職務は、学校教育法その他法令に定めるもののほか、別に定めるところによる。

(組織的な研修等)

第9条の4 本学は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、その教育職員及び事務職員等に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修(次項に規定する研修に該当するものを除く。)の機会を設けることその他必要な取組を行うものとする。

2 本学は、学生に対する教育の充実を図るため、授業の内容及び方法を改善するための組織的な研修及び研究を行うものとする。

3 本学は、指導補助者(教育職員を除く。)に対し、必要な研修を行うものとする。

(教学協議会)

第10条 本学に本学の教学に関する重要事項を審議するため、教学協議会を置く。

2 教学協議会の構成員、審議事項その他教学協議会に関し必要な事項は、別に定める。

(教授会)

第11条 本学の各学部に教授会を置く。

2 教授会の構成員、審議事項その他教授会に関し必要な事項は、別に定める。

(学長による決定)

第11条の2 学長は、本学の教育研究に関する重要な事項について、教授会等の審議を経て、最終的な決定を行う。

第2章 履修

第1節 修業年限、学年、学期及び休業日

(修業年限)

第12条 修業年限は、4年とする。ただし、医学部医学科及び薬学部については、6年とする。

2 第49条に基づく科目等履修生が本学における授業科目の単位を修得し、その後に入學した場合、教授会は、第33条の3の規定により本学における授業科目の単位の修得により本学の教育課程の一部を履修したと認めるときに、その単位数等に応じて、相当期間を修業年限の2分の1を超えない

範囲で修業年限に通算することができる。

3 前項の規定は、第49条に基づく科目等履修生が本学において第33条第2項の規定により授業時間の履修をもって単位の修得に代える授業科目を修了した場合に、これを準用する。

4 前2項の規定は、再入学の場合に、これを準用する。

(在学年限)

第12条の2 学生は、8年を超えて在学することができない。ただし、医学部医学科及び薬学部については、12年を超えて在学することができない。

2 前項の規定のほか、医学部医学科及び薬学部については、同一学年に在学できる年数は2年を限度とする。ただし、医学部医学科にあつては、同一学年に2年在学した後に退学し又は除籍された者が、退学し又は除籍された学年への再入学を許可された場合には、再入学を許可された学年に限り、さらに1年を限度として在学することができる。

(学年)

第13条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第14条 学年を2期に分け、学年の始めから9月13日までを前期とし、9月14日から学年の終わりまでを後期とする。

(1年間の授業期間)

第14条の2 1年間の授業を行う期間は、35週にわたることを原則とする。

(各授業科目の授業期間)

第14条の3 各授業科目の授業は、15週又は30週にわたる期間を単位として行うものとする。ただし、教育上必要があり、かつ、十分な教育効果をあげることができると認められる場合は、この限りでない。

(休業日)

第15条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(3) 春季休業 4月1日から4月7日まで

(4) 夏季休業 8月4日から9月13日まで

(5) 冬季休業 12月27日から翌年1月4日まで

2 学長は、教授会の議を経て前項に定める休業日を変更することができる。

3 第1項に定めるほか、学長は特に必要があると認めるときは、臨時の休業日を定めることができる。

4 第1項に定める休業日であっても、教授会が教育上必要と認める場合には、学長は、教務委員会の議を経て、授業を行うことを決定することができる。

第2節 定員、入学、転入学、編入学、転部・転科、留学、休学、退学、除籍、復学及び再入学

(入学の時期)

第16条 入学を許可する時期は、学年の始めとする。

(入学定員及び収容定員)

第17条 本学の学部及び学科の入学定員及び収容定員は、次の表に掲げるとおりとする。

| 学部 | 学科 | 入学定員(人) | 収容定員(人) |
|------|-----------|---------|---------|
| 人文学部 | 文化学科 | 100 | 400 |
| | 歴史学科 | 70 | 280 |
| | 日本語日本文学科 | 70 | 280 |
| | 教育・臨床心理学科 | 110 | 440 |
| | 英語学科 | 90 | 360 |

| | | | |
|---------|------------|-------|--------|
| | ドイツ語学科 | 50 | 200 |
| | フランス語学科 | 50 | 200 |
| | 東アジア地域言語学科 | 65 | 260 |
| | 計 | 605 | 2,420 |
| 法学部 | 法律学科 | 430 | 1,720 |
| | 経営法学科 | 200 | 800 |
| | 計 | 630 | 2,520 |
| 経済学部 | 経済学科 | 460 | 1,840 |
| | 産業経済学科 | 200 | 800 |
| | 計 | 660 | 2,640 |
| 商学部 | 商学科 | 245 | 980 |
| | 経営学科 | 240 | 960 |
| | 貿易学科 | 180 | 720 |
| | 計 | 665 | 2,660 |
| 商学部第二部 | 商学科 | 165 | 660 |
| 理学部 | 応用数学科 | 65 | 260 |
| | 物理科学科 | 60 | 240 |
| | 化学科 | 65 | 260 |
| | 地球圏科学科 | 60 | 240 |
| | 計 | 250 | 1,000 |
| 工学部 | 機械工学科 | 110 | 440 |
| | 電気工学科 | 110 | 440 |
| | 電子情報工学科 | 150 | 600 |
| | 化学システム工学科 | 110 | 440 |
| | 社会デザイン工学科 | 110 | 440 |
| | 建築学科 | 110 | 440 |
| | 計 | 700 | 2,800 |
| 医学部 | 医学科 | 110 | 660 |
| | 看護学科 | 110 | 440 |
| | 計 | 220 | 1,100 |
| 薬学部 | 薬学科 | 230 | 1,380 |
| スポーツ科学部 | スポーツ科学科 | 225 | 900 |
| | 健康運動科学科 | 70 | 280 |
| | 計 | 295 | 1,180 |
| 合計 | | 4,420 | 18,360 |

(入学資格)

第18条 本学に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

2 入学願書提出の年の3月末日までに前項の資格を得る見込みの者は、当該学校長の提出する調査書又はその資格を証明する書類を添えて出願することができる。

(入学の志願)

第19条 入学を志願する者は、本学所定の入学願書及び入学試験に必要な提出書類に別表第11の(1)に定める入学検定料を添えて所定の期日までに学長に提出しなければならない。

2 既に納入した入学検定料は、これを返還しない。

(入学者選抜)

第20条 入学者の選抜は、第1条第3項第3号の規定により本学が定める方針に基づき、公正かつ妥当な方法により、適切な体制を整えて行うものとする。

(入学手続)

第21条 合格の通知を受けた者は、本学の承認する保証人連署の入学誓書及び所定の書類に授業料等納入金(新入生にあっては入学金及び第1期分の納入金)を添えて、所定の期日までに学長に提出しなければならない。ただし、本学の留学生別科を修了し入学する者の入学金については、留学生別科入学時の入学金相当額を免除する。

2 学長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

3 正当な理由なくして第1項の手続を怠る者は、入学を許可しない。

4 入学手続完了後において、やむを得ず入学を辞退する場合、別に定める期日までに入学辞退届を学長に提出し受理された者に限り、入学金以外の授業料等納入金を返還することができる。

(転入学)

第22条 本学に転入学を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り、選考の上、学長は、転入学を許可することがある。

2 本学に転入学することができる者は、他の大学に2年以上在学し、本学の定める単位数を修得している者とする。

3 転入学の時期は、学年始又は学期始とし、本人の既修の授業科目及び単位・時間数並びに在学年数については、その一部又は全部を本学において認定し、今後履修すべき授業科目及び単位・時間数並びに在学年数を決定する。

(編入学)

第23条 本学に編入学を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り、選考の上、学長は、編入学を許可することがある。

2 本学に編入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

(1) 学士の学位を有する者

(2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者

(3) 専修学校の専門課程(文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者

3 編入学の時期並びに履修すべき授業科目、単位・時間数及び在学年限については、前条の規定に準ずる。

(転部・転科)

第23条の2 学生が他の学部転部を志願するときは、欠員のある場合に限り、選考の上、学長は、転部を許可することがある。

2 学生が当該学部の他学科に転科を志願するときは、欠員のある場合に限り、選考の上、学長は、転科を許可することがある。

3 転部・転科に関する規程は、別に定める。

(転学)

第24条 学生が他の大学に転学するときは、学長に届け出るものとする。

(留学)

第24条の2 学生が外国の大学又は外国の短期大学に留学しようとするときは、学長は教授会の議を経てこれを許可することができる。

2 前項の許可を得て留学した期間は、本学の修業年限に算入することができる。

3 留学に関し必要な事項については、別に定める。

(休学)

第25条 学生が病気その他のやむを得ない理由で長期にわたり欠席しようとするときは、保証人連署をもって、所定の期日までに学長に届け出て、休学することができる。ただし、入学年度の前期については、原則として休学することができない。

- 2 休学の1期間は、当該年度内の前期、後期又は1年間とする。ただし、医学部医学科及び薬学部は、原則として当該年度1年間とする。
- 3 休学の開始の時期は、前期又は後期の始めとする。
- 4 休学は、通算して4年を超えることができない。
- 5 休学期間は、在学期間に算入しない。
- 6 学生が疾病その他のやむを得ない事由により療養の必要ありと認められるときは、学長は、教授会の議を経て、これに休学を命ずることがある。
- 7 休学している者は、休学期間満了までに復学、休学又は退学のいずれかの所定の手続をしなければならない。

(復学)

第26条 休学している者が復学をしようとするときは、保証人連署をもって、所定の期日までに学長に届け出て、復学することができる。

- 2 復学の時期は、学期の始めとする。

(退学)

第27条 学生が退学しようとするときは、その理由を具し、保証人連署をもって、学長に届け出るものとする。

(除籍)

第28条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して除籍を行う。

- (1) 第42条の定めるところにより、授業料等納入金を納入しない者
- (2) 成績不振等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当の理由がなく、出席が常でない者
- (4) 死亡した者
- (5) 休学期間満了時に、正当な理由がなく復学、休学又は退学のいずれの手続も行わない者

(再入学)

第29条 本学を退学した者が再入学を願い出たときは、学長は、教授会の議を経て、これを許可することができる。

- 2 再入学を願い出た者には、必要に応じて学力検査、面接を行う。
- 3 前2項の規定は、除籍された者が再入学を願い出た場合に、これを準用する。
- 4 前3項に基づく再入学の取扱いについては、別にこれを定める。

第3節 教育課程等

第1款 教育課程

(教育課程の編成方針)

第30条 教育課程の編成は、第1条第3項第1号及び第2号の規定により定める卒業認定及び学位の授与の方針並びに教育課程の編成及び実施に関する方針に基づき、必要な授業科目を開設し、体系的に行うものとする。

- 2 教育課程の編成にあたっては、学部等の専攻分野に係る専門の学芸を教授するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するよう適切に配慮するものとする。

(教育課程)

第31条 学部・学科の授業科目及び単位・時間数は、別表第1から別表第10までに定めるとおりとする。

- 2 前項の規定により掲げる授業科目のほかに学部留学生の授業科目として日本語(8単位)を置く。
- 3 第1項のほかに自由履修単位として換算できる授業科目は、次のうちから学部が指定するものとす

る。

- (1) 共通教育科目又は専門教育科目のうち、卒業に必要な単位数を超えて修得した科目
- (2) 関連教育科目
- (3) その他、教授会が適当と認める科目

4 第1項及び第2項に定める授業科目のほか随意科目を設けることができる。随意科目については別に定め、卒業に必要な単位数に算入しない。

5 第1項、第2項及び前項に定める授業科目のほか、人文学部、工学部及びスポーツ科学部にあっては大学院授業科目を、法学部にあっては法科大学院授業科目を設けることができる。大学院及び法科大学院授業科目については別に定め、卒業に必要な単位数に算入しない。

(単位)

第32条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次条第1項に規定する授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位として単位数を計算するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

(授業の方法)

第32条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより、又はこれらの併用により行うものとする。

2 各学部が教育上有益と認めるときは、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

(授業の計画等の明示等)

第32条の3 本学は、学生に対して、授業の方法及び内容並びに1年間の授業の計画をあらかじめ明示するものとする。

2 学修の成果に係る評価及び卒業の認定にあたっては、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。

(履修の方法)

第32条の4 学生は、第1条第3項第2号の規定により定める方針に基づき、所定の授業科目を履修しなければならない。

(授業科目の登録方法)

第32条の5 学生は、履修する授業科目について、毎学期所定の期間に登録しなければならない。

2 授業科目の登録については、別に定める。

(履修科目の登録できる単位数の上限)

第32条の6 学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するため、卒業の要件として学生が修得すべき単位数について、学生が1年間又1学期に履修科目として登録できる単位数の上限を定めるものとする。

2 前項の登録できる単位数の上限は、別に定める。

(他の大学等における授業科目の履修等)

第33条 学生が他の大学、専門職大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、教育上有益と認めるときは、学長は、教授会の議を経て、60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定は、第24条の2の規定により留学する場合その他学生が外国の大学又は外国の短期大学において授業科目を履修する場合について、これを準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第33条の2 学生が行う短期大学又は高等専門学校の特攻科における学修その他別に定める学修を、教育上有益と認めるときは、学長は、教授会の議を経て、前条第1項及び第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

(入学前の既修得単位等の認定)

第33条の3 学生が本学に入学する前に大学、専門職大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)第31条又は短期大学設置基準(昭和50年文部省令第21号)第17条の規定により修得した単位を含む。)を、教育上有益と認めるときは、学長は、教授会の議を経て、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 学生が本学に入学する前に行った前条に規定する学修を、教育上有益と認めるときは、学長は、教授会の議を経て、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、本学において修得した単位以外のものについては、編入学及び転入学の場合を除き、第33条第1項及び前条により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

4 前各項の規定は、外国の大学又は外国の短期大学を卒業し、又は退学した場合に、これを準用する。

(共通教育科目の認定等)

第33条の4 共通教育科目の授業科目について、第33条から前条までの規定を適用するときは、教授会に先立って、教務委員会の議を経るものとする。

(単位互換等の取扱い)

第33条の5 第33条から前条までに規定する単位数の取扱いのほか、同規定の適用を受ける学生の履修計画その他必要な事項については、別に定める。

(教職課程)

第33条の5の2 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)第5条、別表第1及び別表第2に基づいて教育職員の免許状の授与を受けるための資格の取得を目的として、本学に教職課程を置く。

2 教育職員の免許状の授与を受けるための資格の取得に必要な授業科目(以下「教職課程科目」という。)及び修得すべき単位等については、次の表に掲げる免許状の種類及び免許教科に応じ、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則(昭和29年文部省令第26号)の定めるところに従い、別にこれを定める。

教育職員免許法別表第1(第5条関係)

| 学部・学科の名称 (正規の課程) | | 免許状の種類及び免許教科 | |
|---------------------|------------|--------------|-------------|
| | | 中学校教諭一種免許状 | 高等学校教諭一種免許状 |
| 人文学部 | 文化学科 | 社会 | 地理歴史 |
| | 歴史学科 | | 公民 |
| | 日本語日本文学科 | 国語 | 国語 |
| | 教育・臨床心理学科 | 社会 | 公民 |
| | 英語学科 | 外国語(英語) | 外国語(英語) |
| | ドイツ語学科 | 外国語(ドイツ語) | 外国語(ドイツ語) |
| | フランス語学科 | 外国語(フランス語) | 外国語(フランス語) |
| 法学部 | 東アジア地域言語学科 | 外国語(中国語) | 外国語(中国語) |
| | | 外国語(朝鮮語) | 外国語(朝鮮語) |
| 法学部 | 法律学科 | 社会 | 地理歴史 |
| | 経営法学科 | | 公民 |
| 経済学部 | 経済学科 | 社会 | 地理歴史 |
| | 産業経済学科 | | 公民 |

| | | | |
|---------|-----------|------|------------------------|
| | | | 情報 |
| 商学部 | 商学科 | 社会 | 商業 |
| | 経営学科 | | 情報 |
| | 貿易学科 | | 地理歴史 公民 |
| 商学部第二部 | 商学科 | 社会 | 地理歴史 公民 商業 情報 |
| 理学部 | 応用数学科 | 数学 | 数学 情報 |
| | 物理科学科 | 理科 | 理科 情報 |
| | 化学科 | | 理科 |
| | 地球圏科学科 | | |
| 工学部 | 機械工学科 | | 工業 |
| | 電気工学科 | | |
| | 電子情報工学科 | | 工業 情報 |
| | 化学システム工学科 | | 工業 |
| | 社会デザイン工学科 | | |
| | 建築学科 | | |
| 医学部 | 看護学科 | | 看護 |
| スポーツ科学部 | スポーツ科学科 | 保健体育 | 保健体育 |
| | 健康運動科学科 | | |

教育職員免許法別表第2(第5条関係)

| 学部・学科の名称(正規の課程) | 免許状の種類 |
|-----------------|-----------|
| 医学部 看護学科 | 養護教諭1種免許状 |

(博物館学芸員課程)

第33条の5の3 博物館法(昭和26年法律第285号)第5条第1項第1号に基づいて学芸員となる資格の取得を目的として、本学に博物館学芸員課程を置く。

2 学芸員となる資格の取得に必要な授業科目(以下「博物館学芸員課程科目」という。)及び修得すべき単位等については、博物館法及び博物館法施行規則(昭和30年文部省令第24号)の定めるところに従い、別にこれを定める。

(社会教育主事課程)

第33条の5の4 社会教育法(昭和24年法律第207号)第9条の4第1項第3号に基づいて社会教育主事となる資格の取得を目的として、本学に社会教育主事課程を置く。

2 社会教育主事となる資格の取得に必要な授業科目(以下「社会教育主事課程科目」という。)及び修得すべき単位等については、社会教育法及び社会教育主事講習等規程(昭和26年文部省令第12号)の定めるところに従い、別にこれを定める。

(日本語教員課程)

第33条の5の5 日本語教育施設の運営に関する基準(昭和63年文部省制定)第11項第2号に基づいて日本語教育施設における教員の資格の取得を目的として、本学に日本語教員課程を置く。

2 日本語教育施設における教員の資格の取得に必要な授業科目(以下「日本語教員課程科目」という。)

及び修得すべき単位等については、日本語教育施設の運営に関する基準の定めるところに従い、別にこれを定める。

第2款 卒業の要件

(卒業の要件)

第33条の5の6 卒業の要件は、第12条に規定する修業年限以上在学し、かつ、福岡大学学科履修規程(以下「学科履修規程」という。)第4条の定めるところにより授業科目を履修した上で、必要な単位数を修得することとする。

2 前項の規定にかかわらず、人文学部又は法学部の学生の在学年数については、卒業の要件として当該学部の定める単位を優秀な成績で修得したと認められ、かつ、本学大学院へ進学する場合には、3年以上とする。

3 第1項の卒業に必要な単位数は、124単位以上(医学部医学科にあつては188単位以上、薬学部にあつては186単位以上)の範囲において、学部・学科別に第34条に定めるところとする。ただし、医学科の授業科目を履修する場合その他教育上必要と認められる場合は、修得すべき単位の一部について、これに相当する授業時間の履修をもって代えることができる。

4 前項の規定により卒業の要件として修得すべき単位数のうち、第32条の2第2項の授業の方法により修得する単位数は、60単位を超えないものとする。

(授業時間制をとる場合の特例)

第33条の5の7 前条第3項ただし書により授業時間の履修をもって単位の修得に代える授業科目に係る第32条第1項又は第35条の規定の適用については、第32条第1項中「単位数」とあるのは「授業時間数」と、第35条中「一の授業科目」とあるのは「授業科目」と、「単位を与えるものとする」とあるのは「修了を認定するものとする」とする。

2 授業時間数を定めた授業科目については、当該授業科目の授業時間数をこれに相当する単位数とみなして第33条第1項(同条第2項において準用する場合を含む。)、第33条の2第1項又は第33条の3第1項(同条第4項において準用する場合を含む。)若しくは第2項の規定を適用することができる。

(各学部の卒業要件単位数)

第34条 人文学部各学科の学生が修得しなければならない単位数は、次のとおりとする。

- (1) 文化学科 総計128単位以上(共通教育科目合計44単位以上、専門教育科目合計72単位以上、自由履修単位12単位以上)
 - (2) 歴史学科 総計128単位以上(共通教育科目合計40単位以上、専門教育科目合計76単位以上、自由履修単位12単位以上)
 - (3) 日本語日本文学科 総計128単位以上(共通教育科目合計40単位以上、専門教育科目合計76単位以上、自由履修単位12単位以上)
 - (4) 教育・臨床心理学科 総計128単位以上(共通教育科目合計40単位以上、専門教育科目合計66単位以上、自由履修単位22単位以上)
 - (5) 英語学科 総計128単位以上(共通教育科目合計40単位以上、専門教育科目合計76単位以上、自由履修単位12単位以上)
 - (6) ドイツ語学科 ドイツ語圏コースの学生は総計124単位以上(共通教育科目合計40単位以上、専門教育科目合計64単位以上、自由履修単位20単位以上)、ヨーロッパ特別コースの学生は総計124単位以上(共通教育科目合計40単位以上、専門教育科目合計68単位以上、自由履修単位16単位以上)
 - (7) フランス語学科 フランス語圏コースの学生は総計124単位以上(共通教育科目合計40単位以上、専門教育科目合計64単位以上、自由履修単位20単位以上)、ヨーロッパ特別コースの学生は総計124単位以上(共通教育科目合計40単位以上、専門教育科目合計68単位以上、自由履修単位16単位以上)
 - (8) 東アジア地域言語学科 総計128単位以上(共通教育科目合計40単位以上、専門教育科目合計70単位以上、自由履修単位18単位以上)
- 2 法学部の学生は、総計124単位以上(共通教育科目合計26単位以上、専門教育科目合計72単位以上、

自由履修単位26単位以上)を修得しなければならない。

- 3 経済学部各学科の学生が修得しなければならない単位数は、次のとおりとする。
 - (1) 経済学科 総計128単位以上(共通教育科目合計32単位以上、専門教育科目合計76単位以上、自由履修単位20単位以上)
 - (2) 産業経済学科 総計128単位以上(共通教育科目合計32単位以上、専門教育科目合計66単位以上、自由履修単位30単位以上)
- 4 商学部の学生は、総計128単位以上(共通教育科目合計34単位以上、専門教育科目合計72単位以上、自由履修単位22単位以上)を修得しなければならない。
- 5 商学部第二部の学生は、総計124単位以上(共通教育科目合計33単位以上、専門教育科目合計60単位以上、自由履修単位31単位以上)を修得しなければならない。
- 6 理学部各学科の学生が修得しなければならない単位数は、次のとおりとする。
 - (1) 応用数学科 総計128単位以上(共通教育科目合計28単位以上、専門教育科目合計82単位以上、自由履修単位18単位以上)
 - (2) 物理科学科 総計128単位以上(共通教育科目合計28単位以上、専門教育科目合計86単位以上、自由履修単位14単位以上)
 - (3) 化学科 総計128単位以上(共通教育科目合計28単位以上、専門教育科目合計84単位以上、自由履修単位16単位以上)
 - (4) 地球圏科学科 総計128単位以上(共通教育科目合計28単位以上、専門教育科目合計84単位以上、自由履修単位16単位以上)
- 7 工学部各学科の学生が修得しなければならない単位数は、次のとおりとする。ただし、共通教育科目の単位互換科目については、その修得単位を卒業及び学科履修規程第6条の6に規定する必要な修得単位数に算入しない。
 - (1) 機械工学科 総計128単位以上(共通教育科目合計24単位以上、工学共通科目合計24単位以上、専門教育科目合計80単位以上)
 - (2) 電気工学科 総計128単位以上(共通教育科目合計24単位以上、工学共通科目合計20単位以上、専門教育科目合計84単位以上)
 - (3) 電子情報工学科 総計128単位以上(共通教育科目合計24単位以上、工学共通科目合計18単位以上、専門教育科目合計86単位以上)
 - (4) 化学システム工学科 総計128単位以上(共通教育科目合計24単位以上、工学共通科目合計32単位以上、専門教育科目合計72単位以上)
 - (5) 社会デザイン工学科 総計128単位以上(共通教育科目合計24単位以上、工学共通科目合計18単位以上、専門教育科目合計86単位以上)
 - (6) 建築学科 総計128単位以上(共通教育科目合計24単位以上、工学共通科目合計18単位以上、専門教育科目合計86単位以上)
- 8 医学部医学科の学生は、次に掲げる要件を満たしていなければ進級し、卒業することができない。
 - (1) 各学年においては、当該学年の専門教育科目の全授業科目の単位又は時間数を修得していること。
 - (2) 第4学年及び第6学年においては、前号の要件に加え、全国共用試験において一定以上の成績を修めていること。
- 9 医学部各学科の学生が修得しなければならない単位数、時間数は次のとおりとする。ただし、単位互換科目については、その修得単位を卒業及び進級に必要な修得単位数に算入しない。
 - (1) 医学科 総計50単位以上(共通教育科目合計32単位以上、専門教育科目18単位以上)及び4,047時間
 - (2) 看護学科 総計125単位以上(共通教育科目合計28単位以上、専門基礎科目合計27単位以上、専門教育科目合計70単位以上)

10 薬学部の学生は、総計186単位以上(共通教育科目合計28単位以上、専門教育科目合計158単位以上)を修得しなければならない。

11 スポーツ科学部の学生は、総計124単位以上(共通教育科目合計32単位以上、専門教育科目合計82単位以上、自由履修単位10単位以上)を修得しなければならない。ただし、単位互換科目については、その修得単位を卒業に必要な修得単位数に算入しない。

(学部留学生の卒業要件単位数)

第34条の2 学部留学生が第31条第2項の規定により設置する授業科目の単位を修得したときは、別に定めるところにより、これを卒業に必要な単位数に算入することができる。

第4節 学修の成果に係る評価及び卒業の認定

(評価及び単位の授与)

第35条 本学は、一の授業科目を履修した学生に対しては、試験又は別に定める適切な方法により学修の成果を評価して単位を与える。

2 前項の評価は、60点以上を合格、59点以下を不合格とし、合格となった授業科目について所定の単位を与えるものとする。

(試験)

第36条 試験は、定期試験、追試験及び再試験とする。

2 定期試験は、各学期末にこれを行う。ただし、医学部医学科の時間制の授業科目について所定の期日に行う場合も同様に取り扱う。

3 追試験は、病気その他やむを得ない理由によって定期試験を受けることのできなかった者に対しては、福岡大学成績考査規程(以下「成績考査規程」という。)の定めるところによりこれを行う。

4 再試験は、第2年次生(理学部の学生に限る。)及び第4年次以上の卒業見込者並びに医学部及び薬学部の学生に対しては、成績考査規程の定めるところにより、不合格科目につきこれを行う。

5 前各項に定める試験の実施及び成績の評価に関し必要な事項は、別に定める。

(卒業の認定)

第37条 卒業の認定は、第33条の5の6の要件を満たした者に対し、教授会の議を経て、学長が行う。

(学位の授与)

第38条 学長は、前条の規定により卒業の認定をした者に対し、学士の学位を授与する。

2 学位記の様式は別に定め、卒業証書を兼ねるものとする。

第39条 削除

第5節 賞罰

(表彰)

第40条 学業成績並びに品行の特に優秀な者、その他業績顕著な者は、これを表彰することがある。

(懲戒)

第41条 本学の規則に違反し、学内の秩序を乱し、又は学生の本分に反する者は、学長が定める手続きに基づき、これを懲戒する。

2 前項の規定による懲戒は、訓告、停学及び退学とする。ただし、退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対してこれを行うことができる。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第6節 授業料その他諸納入金

(授業料等納入金)

第42条 学生は、別に定める期日までに、別表第11の(2)に定める授業料等納入金を納入しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、大学等における修学の支援に関する法律(令和元年法律第8号)の定めるところに従い、特に優れた者であって経済的理由により極めて修学に困難があると認められるものと

して認定を受けた学生(以下「修学支援学生」という。)が所定の授業料等納入金を納入したときは、前項の納入を行ったものとみなす。

3 授業料等納入金に関する細部については、別に定める。

(受講料)

第43条 次の各号に掲げる授業科目であって、その修得単位を卒業要件単位に算入することのできない授業科目を履修する者は、別表第12に定めるところに従い、受講料を納入しなければならない。

- (1) 教職課程科目
- (2) 博物館学芸員課程科目
- (3) 社会教育主事課程科目
- (4) 日本語教員課程科目

2 前項の規定にかかわらず、博物館学芸員課程科目を履修する者については、当該授業科目がその所属する学部のいずれかの学科に関して学則第31条の規定により定められている場合において、その受講料を免除する。

3 前2項の規定にかかわらず、科目等履修生として第1項各号に掲げる授業科目を履修する者は、別表第13に定めるところに従い、受講料を納入するものとする。

4 受講料に関する細部については、別に定める。

(実習費・研修費等)

第44条 実習又は研修など特別の費用を必要とする授業科目を履修する者は、別に定めるところに従い、実習・研修費等としてこれら諸費用を納入しなければならない。

第45条から第47条まで 削除

(授業料等納入金の減免)

第48条 特殊の事情ある学生に対しては、その事情により授業料等納入金の減免を行うことがある。

2 前項に規定する学生及び修学支援学生に対する授業料等納入金の減免に関し必要な事項は、別に定める。

第7節 科目等履修生、研究生、特別聴講学生及び外国人留学生

(科目等履修生)

第49条 本学において、特定の授業科目を受講することを志願する者があるときは、学長は、選考の上、科目等履修生として受入れを許可することができる。

2 科目等履修生の受講料等については、別表第13に定める。

3 科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

(研究生)

第50条 本学において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、学長は、選考の上、研究生として受入れを許可することができる。

2 研究生の受講料等については、別表第13に定める。

3 研究生に関し必要な事項は、別に定める。

(特別聴講学生)

第51条 他の大学又は短期大学の学生で、本学において授業科目を履修することを志願する者があるときは、当該大学又は短期大学との協議に基づき、特別聴講学生として受け入れることができる。

2 特別聴講学生に関し必要な事項は、別に定める。

(外国人留学生)

第52条 外国人で、大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、学長は、選考の上、外国人留学生として受入れを許可することができる。

2 外国人留学生に関し必要な事項は、別に定める。

第53条 削除

第8節 公開講座

(公開講座)

第54条 本学における教育研究を広く社会に開放し、文化の向上に資するため、本学に公開講座を開設することができる。

2 公開講座に関し必要な事項については、別に定める。

第9節 厚生施設

(厚生施設)

第55条 本学に厚生施設として学生寮その他の施設を置く。

2 前項の厚生施設に関する規程は、別にこれを定める。

附 則(令和6年3月28日)

この学則は、令和7年4月1日から施行する。

附 則(令和6年9月24日)

この学則は、令和7年4月1日から施行する。

附 則(令和6年12月26日)

この学則は、令和7年4月1日から施行する。

附 則(令和7年1月30日)

この学則は、令和7年4月1日から施行する。

別表第1 人文学部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

1 文化学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------------|-------------------|---|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (126単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) | |
| 外国語科目 (58単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) | |
| | 第2 | △ドイツ語 I (4) △ドイツ語 II (2-4) △フランス語 I (4) △フランス語 II | |

| | |
|-----------------|---|
| | (2-4) △中国語Ⅰ(4) △中国語Ⅱ(2-4) △スペイン語Ⅰ(4) △スペイン語Ⅱ(2-4) △朝鮮語Ⅰ(4) △朝鮮語Ⅱ(2-4) △ロシア語Ⅰ(4) △ロシア語Ⅱ(2-4) |
| 保健体育科目 (4単位) | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |
| 単位互換科目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------------|------------------|--|---|
| 専門教育科目 | 必修科目 (20単位) | | 文化学科で学ぶⅠ(2) 文化学科で学ぶⅡ(2) 基礎演習Ⅰ(2) 基礎演習Ⅱ(2) 文化学演習Ⅰ(2) 文化学演習Ⅱ(2) 文化学演習Ⅲ(2) 文化学演習Ⅳ(2) 文化学演習Ⅴ(2) 文化学演習Ⅵ(2) |
| | 選択必修科目 (14単位) | | 哲学の基礎(2) 宗教文化論(2) 芸術学入門(2) 理論社会学(2) 心理学研究方法(2) 文化地理学(2) 民俗文化論(2) |
| | 選択科目 (106単位) | | 古代ギリシア哲学(2) 中世ヨーロッパ哲学(2) 宗教学特講(2) 近代ヨーロッパ哲学(2) 現代哲学(2) 神話文化論(2) 中国の思想(2) 日本美術史(2) 日本美術論(2) 西洋美術史(2) 西洋美術論(2) 日本の思想(2) 思想文化文献講読Ⅰ(2) 思想文化文献講読Ⅱ(2) 思想文化文献講読Ⅲ(2) 思想文化文献講読Ⅳ(2) ギリシア語A(2) ギリシア語B(2) ラテン語A(2) ラテン語B(2) 科学思想史(2) 社会調査入門(2) 文化人類学特講(2) 社会人類学(2) リスク社会論(2) 比較社会論(2) 応用社会学(2) 比較文化論(2) 心理学特講(2) 応用心理学(2) 社会心理学(2) 社会地理学(2) 社会行動論(2) 現代社会学(2) 社会学方法論演習(2) 文化心理学(2) 人文地理学概論(2) 地誌学概論(2) 近現代生活史(2) 基礎心理学(2) 科学・技術と社会(2) 現代社会の心理と行動(2) 社会思想史(2) 情報処理入門(2) 情報処理実習(2) マス・コミュニケーション論(2) メディア文化論(2) 応用倫理学(2) 自然地理学概論(2) 環境と文化(2) 卒業論文(6) |
| 関連教育科目 (74単位) | | 言語学概論A(2) 言語学概論B(2) 日本文学概論Ⅰ(2) 日本文学概論Ⅱ(2) 比較文学概論(2) 生涯学習概論A(2) 生涯学習概論B(2) 日本の文化と歴史A(2) 日本の文化と歴史B(2) 日本の文化と歴史C(2) 日本の文化と歴史D(2) 東洋の文化と歴史A(2) 東洋の文化と歴史B(2) 東洋の文化と歴史C(2) 東洋の文化と歴史D(2) 西洋の文化と歴史A(2) 西洋の文化と歴史B(2) 西洋の文化と歴史C(2) 西洋の文化と歴史D(2) 博物館概論(2) 博物館教育論(2) 博物館資料論(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 神経・生理心理学(2) 司法・犯罪心理学(2) 心理学統計法(2) 学習・言語心理学(2) 感情・人格心理学(2) ヨーロッパ地域文化特講A(2) ヨーロッパ地域文化特講B(2) ヨーロッパ地域文化特講C(2) ヨーロッパ地域文化特講D(2) 概説日本史(2) 概説外国史(2) 概説法律学(2) 概説政治学(2) | |
| | | | 他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目 |
| | | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

2 歴史学科

共通教育科目

| 科目 | 授業科目(単位) |
|----|----------|
|----|----------|

| 分野 | | |
|-----------------|---|--|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (126単位) | 人文学 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系 列科目 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基 盤科目 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | 外国語科目 (58単位) | 第1 ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) |
| | 第2 △ドイツ語 I (4) △ドイツ語 II (2-4) △フランス語 I (4) △フランス語 II (2-4) △中国語 I (4) △中国語 II (2-4) △スペイン語 I (4) △スペイン語 II (2-4) △朝鮮語 I (4) △朝鮮語 II (2-4) △ロシア語 I (4) △ロシア語 II (2-4) | |
| 保健体育科目 (4単位) | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|-------------------|----|---|
| 専門教育科目 | 必修科目 (16単位) | | 史学概論A(2) 史学概論B(2) 歴史学入門演習A(2) 歴史学入門演習B(2) 卒業論文(8) |
| | 選択必修科目 (184単位) | | 考古学概説A(2) 考古学概説B(2) 日本史概説A(2) 日本史概説B(2) 東洋史概説A(2) 東洋史概説B(2) 西洋史概説A(2) 西洋史概説B(2) 考古学特講A(2) 考古学特講B(2) 考古学特講C(2) 考古学特講D(2) 日本史特講A(2) 日本史特講B(2) 日本史特講C(2) 日本史特講D(2) 東洋史特講A(2) 東洋史特講B(2) 東洋史特講C(2) 東洋史特講D(2) 西洋史特講A(2) 西洋史特講B(2) 西洋史特講C(2) 西洋史特講D(2) 考古学方法論A(含、実習)(2) 考古学方法論B(含、実習)(2) 考古学基礎演習A(2) 考古学基礎演習B(2) 日本史原典講読 I A(2) 日本史原典講読 I B(2) 日本史原典講読 II A(2) 日本史原典講読 II B(2) 日本史基礎演習 I A(2) 日本史基礎演習 I B(2) 日本史基礎演習 |

| | |
|-------------------|--|
| | <p>II A(2) 日本史基礎演習 II B(2) 東洋史原典講読A(2) 東洋史原典講読B(2) 東洋史基礎演習A(2) 東洋史基礎演習B(2) 西洋史原典講読A(2) 西洋史原典講読B(2) 西洋史基礎演習A(2) 西洋史基礎演習B(2) 考古学演習 I A(2) 考古学演習 I B(2) 考古学演習 I C(2) 考古学演習 I D(2) 考古学演習 II A(2) 考古学演習 II B(2) 考古学演習 II C(2) 考古学演習 II D(2) 日本史演習 I A(2) 日本史演習 I B(2) 日本史演習 I C(2) 日本史演習 I D(2) 日本史演習 II A(2) 日本史演習 II B(2) 日本史演習 II C(2) 日本史演習 II D(2) 日本史演習 III A(2) 日本史演習 III B(2) 日本史演習 III C(2) 日本史演習 III D(2) 日本史演習 IV A(2) 日本史演習 IV B(2) 日本史演習 IV C(2) 日本史演習 IV D(2) 東洋史演習 I A(2) 東洋史演習 I B(2) 東洋史演習 I C(2) 東洋史演習 I D(2) 東洋史演習 II A(2) 東洋史演習 II B(2) 東洋史演習 II C(2) 東洋史演習 II D(2) 東洋史演習 III A(2) 東洋史演習 III B(2) 東洋史演習 III C(2) 東洋史演習 III D(2) 西洋史演習 I A(2) 西洋史演習 I B(2) 西洋史演習 I C(2) 西洋史演習 I D(2) 西洋史演習 II A(2) 西洋史演習 II B(2) 西洋史演習 II C(2) 西洋史演習 II D(2) 西洋史演習 III A(2) 西洋史演習 III B(2) 西洋史演習 III C(2) 西洋史演習 III D(2)</p> |
| 選択科目 (66単位) | <p>地域史概論(2) 対外交渉史(2) 国際関係史(2) 考古学からみた文化と歴史A(2) 考古学からみた文化と歴史B(2) 考古学からみた文化と歴史C(2) 考古学からみた文化と歴史D(2) 日本の文化と歴史A(2) 日本の文化と歴史B(2) 日本の文化と歴史C(2) 日本の文化と歴史D(2) 東洋の文化と歴史A(2) 東洋の文化と歴史B(2) 東洋の文化と歴史C(2) 東洋の文化と歴史D(2) 西洋の文化と歴史A(2) 西洋の文化と歴史B(2) 西洋の文化と歴史C(2) 西洋の文化と歴史D(2) 歴史学資料論A(2) 歴史学資料論B(2) 文化財学概論A(2) 文化財学概論B(2) 朝鮮史A(2) 朝鮮史B(2) 欧米各国史A(2) 欧米各国史B(2) 宗教史A(2) 宗教史B(2) 概説哲学(2) 概説法律学(2) 概説政治学(2) 概説社会学(2)</p> |
| 関連教育科目 (122単位) | <p>比較文学概論(2) 日本語学概論 I (2) 日本語学概論 II (2) 日本文学概論 I (2) 日本文学概論 II (2) 文化人類学特講(2) 社会人類学(2) ギリシア語A(2) ギリシア語B(2) ラテン語A(2) ラテン語B(2) 日本語史 I (2) 日本語史 II (2) 中国言語文化概説A(文学)(2) 人文地理学概論(2) 自然地理学概論(2) 地誌学概論(2) 神話文化論(2) 中国の思想(2) 古代ギリシア哲学(2) 中世ヨーロッパ哲学(2) 近代ヨーロッパ哲学(2) 宗教学特講(2) 現代哲学(2) 応用倫理学(2) 社会思想史(2) 日本美術史(2) 日本美術論(2) 西洋美術史(2) 西洋美術論(2) 文化地理学(2) 社会地理学(2) 博物館概論(2) 博物館経営論(2) 博物館資料論(2) 科学思想史(2) 科学・技術と社会(2) 経済史概論(4) 日本商業史(2) 近代日本商業史(2) 日本法制史(4) 西洋法制史(4) 東洋法制史(4) 日本経済史(4) 東洋経済史(4) 西洋経済史(4) 西洋商業史(2) 近代西洋商業史(2) 憲法 I (2) 憲法 II (2) コンピュータ入門 I (2) コンピュータ入門 II (2) 日本の思想(2) 現代社会学(2)</p> <p>他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目</p> <p>他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目</p> |

3 日本語日本文学科

共通教育科目

| | | |
|----|----|----------|
| | 科目 | 授業科目(単位) |
| 分野 | | |

| | | | |
|-----------------|-------------------|---|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (122単位) | 人文科学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科目 (58単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) | |
| | 第2 | △ドイツ語 I (4) △ドイツ語 II (2-4) △フランス語 I (4) △フランス語 II (2-4) △中国語 I (4) △中国語 II (2-4) △スペイン語 I (4) △スペイン語 II (2-4) △朝鮮語 I (4) △朝鮮語 II (2-4) △ロシア語 I (4) △ロシア語 II (2-4) | |
| 保健体育科目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目等

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|-------------------|--|
| 専門教育科目 | 必修科目 (24単位) | 日本文学史 I (2) 日本文学史 II (2) 日本語史 I (2) 日本語史 II (2) 古典文学講読 I (2) 古典文学講読 II (2) 古典文学講読 III (2) 日本語日本文学基礎演習(2) 卒業論文及び卒業論文指導(8) |
| | 選択必修科目 (110単位) | 日本語学概論 I (2) 日本語学概論 II (2) 日本文学概論 I (2) 日本文学概論 II (2) 比較文学概論(2) 古代語調査研究法(2) 近代語調査研究法(2) 現代語調査研究法(2) 古典文学調査研究法 I (2) 古典文学調査研究法 II (2) 近代文学調査研究法 I (2) 近代文学調査研究法 II (2) 近代文学調査研究法 III (2) 古典文学及び比較文学調査研究法(2) 近代文学及び比較文学調査研究法(2) 古代語演習 a(4) 古代語演習 b(4) 近代語演習 a(4) 近代語演習 b(4) 現代語演習 a(4) 現代語演習 b(4) 古典文学演習 I a(4) 古典文学演習 I b(4) 古典文学演習 II a(4) 古典文学演習 II b(4) 近代文学演習 I a(4) 近代文学演習 I b(4) 近代文学演習 II a(4) 近代文学演習 II b(4) 近代文学演習 III a(4) 近代文学演習 III b(4) 古典文学及び比較文学演習 a(4) 古典文学及び比較文学演習 |

| | |
|-------------------|--|
| | b(4) 近代文学及び比較文学演習a(4) 近代文学及び比較文学演習b(4) |
| 選択科目 (110単位) | 地域文化研究(2) 地域語研究(2) 芸能研究Ⅰ(2) 芸能研究Ⅱ(2) 日本語表現法Ⅰ(2) 日本語表現法Ⅱ(2) 漢文学講読Ⅰ(2) 漢文学講読Ⅱ(2) 近代文学及び比較文学講読Ⅰ(2) 近代文学及び比較文学講読Ⅱ(2) 近代文学及び比較文学講読Ⅲ(2) 日本語学特講Ⅰa(2) 日本語学特講Ⅰb(2) 日本語学特講Ⅱa(2) 日本語学特講Ⅱb(2) 日本語学特講Ⅲa(2) 日本語学特講Ⅲb(2) 日本語学特講Ⅳa(2) 日本語学特講Ⅳb(2) 日本語学特講Ⅴa(2) 日本語学特講Ⅴb(2) 日本語学特講Ⅵa(2) 日本語学特講Ⅵb(2) 日本文学特講Ⅰa(2) 日本文学特講Ⅰb(2) 日本文学特講Ⅱa(2) 日本文学特講Ⅱb(2) 日本文学特講Ⅲa(2) 日本文学特講Ⅲb(2) 日本文学特講Ⅳa(2) 日本文学特講Ⅳb(2) 日本文学特講Ⅴa(2) 日本文学特講Ⅴb(2) 日本文学特講Ⅵa(2) 日本文学特講Ⅵb(2) 日本文学特講Ⅶa(2) 日本文学特講Ⅶb(2) 日本文学特講Ⅷa(2) 日本文学特講Ⅷb(2) 比較文学特講Ⅰa(2) 比較文学特講Ⅰb(2) 比較文学特講Ⅱa(2) 比較文学特講Ⅱb(2) 比較文学特講Ⅲa(2) 比較文学特講Ⅲb(2) 比較文学特講Ⅳa(2) 比較文学特講Ⅳb(2) 社会言語学特講(2) 心理言語学特講(2) 日本語教育法Ⅰ(2) 日本語教育法Ⅱ(2) 日本語教育法Ⅲ(2) 日本語教育法Ⅳ(2) 日本語教授法演習Ⅰ(2) 日本語教授法演習Ⅱ(2) |
| 関連教育科目 (116単位) | 中国言語文化概説A(文学)(2) 韓国言語文化概説A(文学)(2) 文化人類学特講(2) 社会人類学(2) 日本美術史(2) 日本美術論(2) 考古学概説A(2) 考古学概説B(2) 日本史概説A(2) 日本史概説B(2) 東洋史概説A(2) 東洋史概説B(2) 西洋史概説A(2) 西洋史概説B(2) 英語学入門(2) グローバル・コミュニケーション入門(2) 英語教育学入門(2) イギリス文化・文学入門(2) アメリカ文化・文学入門(2) 言語学概論A(2) 言語学概論B(2) 歴史学資料論A(2) 歴史学資料論B(2) 比較社会論(2) 社会心理学(2) 文化地理学(2) ドイツ文学概論A(2) ドイツ文学概論B(2) フランス文学概論A(2) フランス文学概論B(2) 比較文化論(2) 民俗文化論(2) 日本の文化と歴史A(2) 日本の文化と歴史B(2) 日本の文化と歴史C(2) 日本の文化と歴史D(2) 東洋の文化と歴史A(2) 東洋の文化と歴史B(2) 東洋の文化と歴史C(2) 東洋の文化と歴史D(2) 西洋の文化と歴史A(2) 西洋の文化と歴史B(2) 西洋の文化と歴史C(2) 西洋の文化と歴史D(2) マス・コミュニケーション論(2) メディア文化論(2) 朝鮮史A(2) 朝鮮史B(2) 地域史概論(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 博物館概論(2) 博物館経営論(2) 博物館資料論(2) コンピュータ入門Ⅰ(2) コンピュータ入門Ⅱ(2) 科学思想史(2) 科学・技術と社会(2) |
| | 他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目 |
| | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

4 教育・臨床心理学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-------|-------------------|------|---|
| 共通教育科 | 総合教養科目 (126単位) | 人文科学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |

| | | |
|---------------------|---------------------------------------|--|
| 目 | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | 外国語科 目 (58単位) | 第1 ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) 第2 △ドイツ語 I (4) △ドイツ語 II (2—4) △フランス語 I (4) △フランス語 II (2—4) △中国語 I (4) △中国語 II (2—4) △スペイン語 I (4) △スペイン語 II (2—4) △朝鮮語 I (4) △朝鮮語 II (2—4) △ロシア語 I (4) △ロシア語 II (2—4) |
| 保健体育科 目 (4単位) | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科 目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------------------|------------------|----|---|
| 専 門 教 育 科 目 | 必修科目 (24単位) | | 基礎演習A(2) 基礎演習B(2) キャリア形成基礎論 I (2) キャリア形成基礎論 II (2) 専門演習 I (2) 専門演習 II (2) 専門演習 III (2) 専門演習 IV (2) 心理学概論(2) 臨床心理学概論(2) 教育学概論 I (2) 教育学概論 II (2) |
| | 選択必修科目 (16単位) | | 教育・学校心理学(2) 感情・人格心理学(2) 発達心理学(2) 学習・言語心理学(2) 教育人間学(2) 人間形成論(2) キャリア教育論(2) 教育社会学(2) |
| | 選択科目 (98単位) | | 卒業研究(6) 心理学研究法(2) 知覚・認知心理学(2) 障害者・障害児心理学(2) 福祉心理学(2) 健康・医療心理学(2) 神経・生理心理学(2) 司法・犯罪心理学(2) 心理学実験(2) 心理学統計法(2) 心理学的支援法(2) 心理的アセスメント(2) 社会・集団・家族心理学(2) 精神疾患とその治療(2) 人体の構造と機能及び疾病(2) 関係行政論(2) 公認心理師の職責(2) 心理演習(2) 心理実習(2) 社会教育学(2) 産業・組織心理学(2) 生涯学習概論A(2) 生涯学習概論B(2) キャリアデザイン実習(4) キャリアデザイン演習(2) 労働と法制度(2) 地域教育デザイン演習(2) キャリアカウンセリング(2) キャリアデザイン調査法(2) 法と子どもの権利(2) 多様性の教育学(2) 教育行政学(2) 教育福祉論(2) 概説哲学(2) 概説法律学(2) 概説政治学(2) 概説社会学(2) グローバリゼーションと教育(2) カリキュラム実践論(2) 教育思想論(2) 学習方法開発論(2) 教育デザイン実習(2) 生涯学習支援論A(2) 生涯学 |

| | |
|------------------|--|
| | 習支援論B(2) 社会教育経営論A(2) 社会教育経営論B(2) |
| 関連教育科目 (62単位) | コンピュータ入門Ⅰ(2) コンピュータ入門Ⅱ(2) 考古学からみた文化と歴史A(2) 考古学からみた文化と歴史B(2) 考古学からみた文化と歴史C(2) 考古学からみた文化と歴史D(2) 教育法規(2) 人権教育(2) 人文地理学概論(2) 自然地理学概論(2) 地誌学概論(2) 博物館情報・メディア論(2) 特別支援教育論(2) 総合的な学習の時間と特別活動の指導法(2) 教育方法とICTの活用(2) 生徒指導論(進路指導を含む。)(2) 教育相談(2) 日本の文化と歴史A(2) 日本の文化と歴史B(2) 日本の文化と歴史C(2) 日本の文化と歴史D(2) 東洋の文化と歴史A(2) 東洋の文化と歴史B(2) 東洋の文化と歴史C(2) 東洋の文化と歴史D(2) 西洋の文化と歴史A(2) 西洋の文化と歴史B(2) 西洋の文化と歴史C(2) 西洋の文化と歴史D(2) 概説日本史(2) 概説外国史(2) |
| | 他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目 |
| | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

5 英語学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------------|-------------------|---|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (126単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミⅠ(2) アカデミックスキルズゼミⅡ(2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科目 (58単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) | |
| | 第2 | △ドイツ語Ⅰ(4) △ドイツ語Ⅱ(2-4) △フランス語Ⅰ(4) △フランス語Ⅱ(2-4) △中国語Ⅰ(4) △中国語Ⅱ(2-4) △スペイン語Ⅰ(4) △スペイン語Ⅱ(2-4) △朝鮮語Ⅰ(4) △朝鮮語Ⅱ(2-4) △ロシア語Ⅰ(4) △ロシア語Ⅱ(2-4) | |
| 保健体育科目 | | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |

| | |
|--------|---------------------------------------|
| (4単位) | |
| 単位互換科目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|------------------|---|
| 専門教育科目 | 必修科目 (13単位) | 英語音声実習(1) 基礎演習 I A(1) 基礎演習 I B(1) Integrated English I A(1) Integrated English I B(1) Oral CommunicationA(1) Oral CommunicationB(1) World Englishes(1) Business English(1) 基礎演習 II A(1) 基礎演習 II B(1) Integrated English II A(1) Integrated English II B(1) |
| | 選択必修科目 (34単位) | イギリス文化・文学入門(2) アメリカ文化・文学入門(2) 文化・文学演習 I A(2) 文化・文学演習 I B(2) 文化・文学演習 II A(2) 文化・文学演習 II B(2) 英語学入門(2) 英語教育学入門(2) 英語・英語教育演習 I A(2) 英語・英語教育演習 I B(2) 英語・英語教育演習 II A(2) 英語・英語教育演習 II B(2) グローバル・コミュニケーション入門(2) グローバル・コミュニケーション演習 I A(2) グローバル・コミュニケーション演習 I B(2) グローバル・コミュニケーション演習 II A(2) グローバル・コミュニケーション演習 II B(2) |
| | 選択科目 (125単位) | 卒業論文(6) 卒業研究(3) 英米文化・文学の諸相A(2) 英米文化・文学の諸相B(2) 英語児童文学(2) 英語文学と現代社会(2) 英米文化・文学 I A(2) 英米文化・文学 I B(2) 英語文学とアダプテーション(2) 英語圏表象文化A(2) 英語圏表象文化B(2) 英語文学研究A(2) 英語文学研究B(2) 英米文化・文学 II A(2) 英米文化・文学 II B(2) 英語のしくみ(2) 英語学習のしくみ(2) 英語音声学A(2) 英語音声学B(2) 英文法A(2) 英文法B(2) 英語史(2) 英語科教育法 I (2) 英語科教育法 II (2) 英語研究A(2) 英語研究B(2) 英語研究C(2) 英語研究D(2) 英語教育研究A(2) 英語教育研究B(2) 英語科教育法III(2) 英語科教育法IV(2) 文化とコミュニケーション(2) 言語とコミュニケーション(2) 英語圏における日本文化A(2) 英語圏における日本文化B(2) 異文化間コミュニケーションA(2) 異文化間コミュニケーションB(2) グローバル・スタディーズA(2) グローバル・スタディーズB(2) 英語圏地域研究A(2) 英語圏地域研究B(2) グローバル・コミュニケーションA(2) グローバル・コミュニケーションB(2) デジタル・コミュニケーション(2) 通訳・翻訳初級(2) グローバル・キャリア研究(2) 英語圏文化研修A(2) 英語圏文化研修B(2) 言語学概論A(2) 言語学概論B(2) 翻訳セミナーA(2) 翻訳セミナーB(2) English for Academics A(2) English for Academics B(2) English for Professionals I A(2) English for Professionals I B(2) Project Based Learning A(2) Project Based Learning B(2) |

| | |
|-------------------|---|
| | English for Professionals II (2) |
| 関連教育科目 (116単位) | 比較文学概論(2) 文化人類学特講(2) 社会人類学(2) ギリシア語A(2) ギリシア語B(2) ラテン語A(2) ラテン語B(2) 社会思想史(2) マス・コミュニケーション論(2) メディア文化論(2) 日本の文化と歴史A(2) 日本の文化と歴史B(2) 日本の文化と歴史C(2) 日本の文化と歴史D(2) 東洋の文化と歴史A(2) 東洋の文化と歴史B(2) 東洋の文化と歴史C(2) 東洋の文化と歴史D(2) 西洋の文化と歴史A(2) 西洋の文化と歴史B(2) 西洋の文化と歴史C(2) 西洋の文化と歴史D(2) 日本文学概論 I (2) 日本文学概論 II (2) 中国言語文化概説A(文学)(2) 科学思想史(2) 科学・技術と社会(2) ドイツ文学概論A(2) ドイツ文学概論B(2) フランス文学概論A(2) フランス文学概論B(2) 日本語学概論 I (2) 日本語学概論 II (2) 日本語史 I (2) 日本語史 II (2) 日本語教育法 I (2) 日本語教育法 II (2) 日本語教育法 III (2) 日本語教育法 IV (2) 欧米各国史A(2) 欧米各国史B(2) 憲法 I (2) 憲法 II (2) 民法入門(2) 民法総則(2) 国際法総論(4) 日本語教授法演習 I (2) 日本語教授法演習 II (2) コンピュータ入門 I (2) コンピュータ入門 II (2) ヨーロッパ地域文化特講A(2) ヨーロッパ地域文化特講B(2) ヨーロッパ地域文化特講C(2) ヨーロッパ地域文化特講D(2) 東アジア相互理解演習A(2) 東アジア相互理解演習B(2) 社会調査入門(2) |
| | 人文学部他学科及び他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目 |
| | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

6 ドイツ語学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|-------------------|------------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (126単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | 外国語科 第1 | | ※ドイツ語 I (4) ※ドイツ語 II (4) |

| | | |
|-----------------|----|--|
| 目 (58単位) | 第2 | △Practical English(3) △Core English(3) △Advanced English(2) △フランス語Ⅰ(4) △フランス語Ⅱ(2-4) △中国語Ⅰ(4) △中国語Ⅱ(2-4) △スペイン語Ⅰ(4) △スペイン語Ⅱ(2-4) △朝鮮語Ⅰ(4) △朝鮮語Ⅱ(2-4) △ロシア語Ⅰ(4) △ロシア語Ⅱ(2-4) 海外英語研修(2) |
| 保健体育科目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|-------------------|----|---|
| 専門教育科目 | 必修科目 (44単位) | | ドイツ語基礎演習A(1) ドイツ語基礎演習B(1) ドイツ語基礎会話A(1) ドイツ語基礎会話B(1) 演習ⅠA(2) 演習ⅠB(2) 演習ⅡA(2) 演習ⅡB(2) ゲルマニスティク入門A(2) ゲルマニスティク入門B(2) ドイツ語基礎講読A(2) ドイツ語基礎講読B(2) ドイツ語圏文化基礎論A(2) ドイツ語圏文化基礎論B(2) 日本語リテラシーA(2) 日本語リテラシーB(2) ヨーロッパ学入門A(2) ヨーロッパ学入門B(2) クロスカルチュラル・リテラシーA(2) クロスカルチュラル・リテラシーB(2) コミュニケーション基礎A(2) コミュニケーション基礎B(2) プレゼンテーション基礎A(2) プレゼンテーション基礎B(2) |
| | 選択必修科目 (108単位) | | ヨーロッパ地域文化特講A(2) ヨーロッパ地域文化特講B(2) ヨーロッパ地域文化特講C(2) ヨーロッパ地域文化特講D(2) ヨーロッパ言語文化特講A(2) ヨーロッパ言語文化特講B(2) ヨーロッパ言語文化特講C(2) ヨーロッパ言語文化特講D(2) ヨーロッパ表象文化特講A(2) ヨーロッパ表象文化特講B(2) ヨーロッパ表象文化特講C(2) ヨーロッパ表象文化特講D(2) ドイツ語圏地域文化講読A(2) ドイツ語圏地域文化講読B(2) ドイツ語圏地域文化講読C(2) ドイツ語圏地域文化講読D(2) ドイツ語圏言語文化講読A(2) ドイツ語圏言語文化講読B(2) ドイツ語圏言語文化講読C(2) ドイツ語圏言語文化講読D(2) ドイツ語圏表象文化講読A(2) ドイツ語圏表象文化講読B(2) ドイツ語圏表象文化講読C(2) ドイツ語圏表象文化講読D(2) ドイツ語作文A(2) ドイツ語作文B(2) ドイツ語作文C(2) ドイツ語作文D(2) ドイツ語会話A(2) ドイツ語会話B(2) ドイツ語会話C(2) ドイツ語会話D(2) ヨーロッパ文化基礎論A(2) ヨーロッパ文化基礎論B(2) ヨーロッパ地域文化講読A(2) ヨーロッパ地域文化講読B(2) ヨーロッパ地域文化講読C(2) ヨーロッパ地域文化講読D(2) ヨーロッパ言語文化講読A(2) ヨーロッパ言語文化講読B(2) ヨーロッパ言語文化講読C(2) ヨーロッパ言語文化講読D(2) ヨーロッパ表象文化講読A(2) ヨーロッパ表象文化講読B(2) ヨーロッパ表象文化講読C(2) ヨーロッパ表象文化講読D(2) コミュニケーション理論と実践A(2) コミュニケーション理論と実践B(2) コミュニケーション理論と実践C(2) コミュニケーション理論と実践D(2) プレゼンテーション理論と実践A(2) プレゼンテーション理論と実践B(2) プレゼンテーション理論と実践C(2) プレゼンテーション理論と実践D(2) |
| | 選択科目 (82単位) | | ドイツ語圏現地研修(4) ドイツ文学史A(2) ドイツ文学史B(2) ヨーロッパ学ICTⅠA(1) ヨーロッパ学ICTⅠB(1) ヨーロッパ学ICTⅡA(1) ヨーロッパ |

| | |
|-------------------|---|
| | パ学ICTⅡB(1) ドイツ文法論A(2) ドイツ文法論B(2) ドイツ文学概論A(2) ドイツ文学概論B(2) ドイツ語学概論A(2) ドイツ語学概論B(2) ヨーロッパ 地域文化概論A(2) ヨーロッパ地域文化概論B(2) ヨーロッパ言語文化概論 A(2) ヨーロッパ言語文化概論B(2) ヨーロッパ表象文化概論A(2) ヨーロッ パ表象文化概論B(2) 卒業論文(8) 時事ドイツ語A(2) 時事ドイツ語B(2) フランス語圏現地研修(4) フランス文学史A(2) フランス文学史B(2) 時事 ヨーロッパA(2) 時事ヨーロッパB(2) 実務外国語A(2) 実務外国語B(2) フ ランス文法論A(2) フランス文法論B(2) フランス文学概論A(2) フランス文 学概論B(2) フランス語学概論A(2) フランス語学概論B(2) 卒業研究(6) |
| 関連教育科目 (152単位) | 言語学概論A(2) 言語学概論B(2) 日本文学概論Ⅰ(2) 日本文学概論Ⅱ(2) 中国言語文化概説A(文学)(2) イギリス文化・文学入門(2) アメリカ文化・文 学入門(2) 比較文学概論(2) ギリシア語A(2) ギリシア語B(2) ラテン語 A(2) ラテン語B(2) 日本の文化と歴史A(2) 日本の文化と歴史B(2) 日本の 文化と歴史C(2) 日本の文化と歴史D(2) 東洋の文化と歴史A(2) 東洋の文 化と歴史B(2) 東洋の文化と歴史C(2) 東洋の文化と歴史D(2) 西洋の文化 と歴史A(2) 西洋の文化と歴史B(2) 西洋の文化と歴史C(2) 西洋の文化と歴 史D(2) 文化人類学特講(2) 社会人類学(2) 社会思想史(2) マス・コミュニ ケーション論(2) メディア文化論(2) 日本語学概論Ⅰ(2) 日本語学概論Ⅱ (2) 日本語史Ⅰ(2) 日本語史Ⅱ(2) 欧米各国史A(2) 欧米各国史B(2) 憲法 Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 民法入門(2) 民法総則(2) 国際法総論(4) コンピュータ 入門Ⅰ(2) コンピュータ入門Ⅱ(2) 西洋史概説A(2) 西洋史概説B(2) 西洋 美術史(2) 西洋美術論(2) 古代ギリシア哲学(2) 中世ヨーロッパ哲学(2) 近代ヨーロッパ哲学(2) 現代哲学(2) EU法(2) ドイツ法(2) フランス法(2) 社会科学概論(4) 西洋商業史(2) 近代西洋商業史(2) 建築史概論(2) 科学 思想史(2) 科学・技術と社会(2) 親族法(2) フランス語圏地域文化講読A(2) フランス語圏地域文化講読B(2) フランス語圏地域文化講読C(2) フランス 語圏地域文化講読D(2) フランス語圏言語文化講読A(2) フランス語圏言語 文化講読B(2) フランス語圏言語文化講読C(2) フランス語圏言語文化講読 D(2) フランス語圏表象文化講読A(2) フランス語圏表象文化講読B(2) フ ランス語圏表象文化講読C(2) フランス語圏表象文化講読D(2) 東アジア相 互理解演習A(2) 東アジア相互理解演習B(2) |
| | 人文学部他学科及び他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める 授業科目 |
| | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科 目 |

7 フランス語学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|---------------|------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目(126単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗 教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本 教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) |

| | |
|---------------------|---|
| 学 | 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科 目 (58単位) | 第1 ※フランス語 I (4) ※フランス語 II (4) 第2 △Practical English(3) △Core English(3) △Advanced English(2) △ドイツ語 I (4) △ドイツ語 II (2—4) △中国語 I (4) △中国語 II (2—4) △スペイン語 I (4) △スペイン語 II (2—4) △朝鮮語 I (4) △朝鮮語 II (2—4) △ロシア語 I (4) △ロシア語 II (2—4) 海外英語研修(2) |
| 保健体育科 目 (4単位) | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |
| 単位互換科 目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------------------|-------------------|--|
| 専 門 教 育 科 目 | 必修科目 (44単位) | フランス語基礎演習A(1) フランス語基礎演習B(1) フランス語基礎会話A(1) フランス語基礎会話B(1) 演習 I A(2) 演習 I B(2) 演習 II A(2) 演習 II B(2) フランス学入門A(2) フランス学入門B(2) フランス語基礎講読A(2) フラン ス語基礎講読B(2) フランス語圏文化基礎論A(2) フランス語圏文化基礎論 B(2) 日本語リテラシーA(2) 日本語リテラシーB(2) ヨーロッパ学入門A(2) ヨーロッパ学入門B(2) クロスカルチュラル・リテラシーA(2) クロスカルチ ュラル・リテラシーB(2) コミュニケーション基礎A(2) コミュニケーション 基礎B(2) プレゼンテーション基礎A(2) プレゼンテーション基礎B(2) |
| | 選択必修科目 (108単位) | ヨーロッパ地域文化特講A(2) ヨーロッパ地域文化特講B(2) ヨーロッパ地 域文化特講C(2) ヨーロッパ地域文化特講D(2) ヨーロッパ言語文化特講 A(2) ヨーロッパ言語文化特講B(2) ヨーロッパ言語文化特講C(2) ヨーロッ パ言語文化特講D(2) ヨーロッパ表象文化特講A(2) ヨーロッパ表象文化特 講B(2) ヨーロッパ表象文化特講C(2) ヨーロッパ表象文化特講D(2) フラン ス語圏地域文化講読A(2) フランス語圏地域文化講読B(2) フランス語圏 地域文化講読C(2) フランス語圏地域文化講読D(2) フランス語圏言語文化 講読A(2) フランス語圏言語文化講読B(2) フランス語圏言語文化講読C(2) フランス語圏言語文化講読D(2) フランス語圏表象文化講読A(2) フランス 語圏表象文化講読B(2) フランス語圏表象文化講読C(2) フランス語圏表象 文化講読D(2) フランス語作文A(2) フランス語作文B(2) フランス語作文 |

| | |
|---------------------------|---|
| | <p>C(2) フランス語作文D(2) フランス語会話A(2) フランス語会話B(2) フランス語会話C(2) フランス語会話D(2) ヨーロッパ文化基礎論A(2) ヨーロッパ文化基礎論B(2) ヨーロッパ地域文化講読A(2) ヨーロッパ地域文化講読B(2) ヨーロッパ地域文化講読C(2) ヨーロッパ地域文化講読D(2) ヨーロッパ言語文化講読A(2) ヨーロッパ言語文化講読B(2) ヨーロッパ言語文化講読C(2) ヨーロッパ言語文化講読D(2) ヨーロッパ表象文化講読A(2) ヨーロッパ表象文化講読B(2) ヨーロッパ表象文化講読C(2) ヨーロッパ表象文化講読D(2) コミュニケーション理論と実践A(2) コミュニケーション理論と実践B(2) コミュニケーション理論と実践C(2) コミュニケーション理論と実践D(2) プレゼンテーション理論と実践A(2) プレゼンテーション理論と実践B(2) プレゼンテーション理論と実践C(2) プレゼンテーション理論と実践D(2)</p> |
| <p>選択科目 (82単位)</p> | <p>フランス語圏現地研修(4) フランス文学史A(2) フランス文学史B(2) ヨーロッパ学ICT I A(1) ヨーロッパ学ICT I B(1) ヨーロッパ学ICT II A(1) ヨーロッパ学ICT II B(1) フランス文法論A(2) フランス文法論B(2) フランス文学概論A(2) フランス文学概論B(2) フランス語学概論A(2) フランス語学概論B(2) ヨーロッパ地域文化概論A(2) ヨーロッパ地域文化概論B(2) ヨーロッパ言語文化概論A(2) ヨーロッパ言語文化概論B(2) ヨーロッパ表象文化概論A(2) ヨーロッパ表象文化概論B(2) 卒業論文(8) 時事フランス語A(2) 時事フランス語B(2) ドイツ語圏現地研修(4) ドイツ文学史A(2) ドイツ文学史B(2) 時事ヨーロッパA(2) 時事ヨーロッパB(2) 実務外国語A(2) 実務外国語B(2) ドイツ文法論A(2) ドイツ文法論B(2) ドイツ文学概論A(2) ドイツ文学概論B(2) ドイツ語学概論A(2) ドイツ語学概論B(2) 卒業研究(6)</p> |
| <p>関連教育科目 (152単位)</p> | <p>言語学概論A(2) 言語学概論B(2) 日本文学概論 I (2) 日本文学概論 II (2) 中国言語文化概説A(文学)(2) イギリス文化・文学入門(2) アメリカ文化・文学入門(2) 比較文学概論(2) ギリシア語A(2) ギリシア語B(2) ラテン語A(2) ラテン語B(2) 日本の文化と歴史A(2) 日本の文化と歴史B(2) 日本の文化と歴史C(2) 日本の文化と歴史D(2) 東洋の文化と歴史A(2) 東洋の文化と歴史B(2) 東洋の文化と歴史C(2) 東洋の文化と歴史D(2) 西洋の文化と歴史A(2) 西洋の文化と歴史B(2) 西洋の文化と歴史C(2) 西洋の文化と歴史D(2) 文化人類学特講(2) 社会人類学(2) 社会思想史(2) マス・コミュニケーション論(2) メディア文化論(2) 日本語学概論 I (2) 日本語学概論 II (2) 日本語史 I (2) 日本語史 II (2) 欧米各国史A(2) 欧米各国史B(2) 憲法 I (2) 憲法 II (2) 民法入門(2) 民法総則(2) 国際法総論(4) コンピュータ入門 I (2) コンピュータ入門 II (2) 西洋史概説A(2) 西洋史概説B(2) 西洋美術史(2) 西洋美術論(2) 古代ギリシア哲学(2) 中世ヨーロッパ哲学(2) 近代ヨーロッパ哲学(2) 現代哲学(2) EU法(2) ドイツ法(2) フランス法(2) 社会科学概論(4) 西洋商業史(2) 近代西洋商業史(2) 建築史概論(2) 科学思想史(2) 科学・技術と社会(2) 親族法(2) ドイツ語圏地域文化講読A(2) ドイツ語圏地域文化講読B(2) ドイツ語圏地域文化講読C(2) ドイツ語圏地域文化講読D(2) ドイツ語圏言語文化講読A(2) ドイツ語圏言語文化講読B(2) ドイツ語圏言語文化講読C(2) ドイツ語圏言語文化講読D(2) ドイツ語圏表象文化講読A(2) ドイツ語圏表象文化講読B(2) ドイツ語圏表象文化講読C(2) ドイツ語圏表象文化講読D(2) 東アジア相互理解演習A(2) 東ア</p> |

| | |
|--|--|
| | アジア相互理解演習B(2) |
| | 人文学部他学科及び他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目 |
| | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

8 東アジア地域言語学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|---------------|-------------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目(126単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | | 外国語科目(58単位) | |
| | 保健体育科目(4単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |
| | 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 科目 | 授業科目(単位) |
|----|----------|
|----|----------|

| 分野 | | |
|-------------------|---|---|
| 専門教育科目 | 必修科目 (16単位) | 中国・韓国学入門演習A(2) 中国・韓国学入門演習B(2) 中国事情概説(2) 韓国事情概説(2) 中国語入門A(2) 中国語入門B(2) 韓国語入門A(2) 韓国語入門B(2) |
| | 選択必修科目 (32単位) | 中国語基礎A(2) 中国語基礎B(2) 韓国語基礎A(2) 韓国語基礎B(2) 中国学基礎演習A(2) 中国学基礎演習B(2) 中国学演習 I A(2) 中国学演習 I B(2) 中国学演習 II A(2) 中国学演習 II B(2) 韓国学基礎演習A(2) 韓国学基礎演習B(2) 韓国学演習 I A(2) 韓国学演習 I B(2) 韓国学演習 II A(2) 韓国学演習 II B(2) |
| | 選択科目 (132単位) | 中国言語文化概説A(文学)(2) 中国言語文化概説B(言語)(2) 中国学文献講読A(2) 中国学文献講読B(2) アクティブ中国語 I A(2) アクティブ中国語 I B(2) 中国地域研究概説A(2) 中国地域研究概説B(2) 韓国言語文化概説A(文学)(2) 韓国言語文化概説B(言語)(2) 韓国学文献講読A(2) 韓国学文献講読B(2) アクティブ韓国語 I A(2) アクティブ韓国語 I B(2) 韓国地域研究概説A(2) 韓国地域研究概説B(2) アクティブ中国語 II A(2) アクティブ中国語 II B(2) 中国語表現法A(2) 中国語表現法B(2) アクティブ韓国語 II A(2) アクティブ韓国語 II B(2) 韓国語表現法A(2) 韓国語表現法B(2) アクティブ中国語 III A(2) アクティブ中国語 III B(2) アクティブ韓国語 III A(2) アクティブ韓国語 III B(2) 卒業論文(8) 中国事情特講A(2) 中国事情特講B(2) 中国事情特講C(2) 中国事情特講D(2) 中国事情講読A(2) 中国事情講読B(2) 中国事情講読C(2) 中国事情講読D(2) 中国言語文化特講A(2) 中国言語文化特講B(2) 中国言語文化特講C(2) 中国言語文化特講D(2) 中国言語文化講読A(2) 中国言語文化講読B(2) 中国言語文化講読C(2) 中国言語文化講読D(2) 韓国事情特講A(2) 韓国事情特講B(2) 韓国事情特講C(2) 韓国事情特講D(2) 韓国事情講読A(2) 韓国事情講読B(2) 韓国事情講読C(2) 韓国事情講読D(2) 韓国言語文化特講A(2) 韓国言語文化特講B(2) 韓国言語文化特講C(2) 韓国言語文化特講D(2) 韓国言語文化講読A(2) 韓国言語文化講読B(2) 韓国言語文化講読C(2) 韓国言語文化講読D(2) 東アジア相互理解演習A(2) 東アジア相互理解演習B(2) |
| 関連教育科目 (108単位) | 日本語学概論 I (2) 日本語学概論 II (2) 日本文学概論 I (2) 日本文学概論 II (2) 憲法 I (2) 憲法 II (2) 民法入門(2) 民法総則(2) 日本語史 I (2) 日本語史 II (2) 文化人類学特講(2) 社会人類学(2) 比較文学概論(2) 日本語教育法 I (2) 日本語教育法 II (2) 神話文化論(2) 宗教文化論(2) 中国の思想(2) 東洋の文化と歴史A(2) 東洋の文化と歴史B(2) 東洋の文化と歴史C(2) 東洋の文化と歴史D(2) 東洋史概説A(2) 東洋史概説B(2) 朝鮮史A(2) 朝鮮史B(2) 比較文化論(2) 民俗文化論(2) 文化地理学(2) 社会地理学(2) 日本語教育法 III (2) 日本語教育法 IV (2) 日本語学特講 I a(2) 日本語学特講 I b(2) 日本語学特講 II a(2) 日本語学特講 II b(2) 日本語学特講 III a(2) 日本語学特講 III b(2) 日本語学特講 IV a(2) 日本語学特講 IV b(2) 日本語学特講 V a(2) 日本語学特講 V b(2) 日本語学特講 VI a(2) 日本語学特講 VI b(2) 日本語教授法演習 I (2) 日本語教授法演習 II (2) 国際貿易論 I (2) 国際貿易論 II (2) サービスマーケティング(2) 国際経営論(2) コンピュータ入門 I (2) コンピュータ入門 II (2) 言語学概論A(2) 言語学概論B(2) | |
| | | 人文学部他学科及び他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目 |

| | |
|--|---------------------------------------|
| | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目 |
|--|---------------------------------------|

別表第2 法学部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

1 法律学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|-------------------|---|--|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (122単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 人文地理学(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 地誌学(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然地理学(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基盤科目 | データサイエンス・AI入門(2) |
| | 外国語科目 (58単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) |
| | 第2 | ドイツ語Ⅰ(2-4) ドイツ語Ⅱ(2-4) フランス語Ⅰ(2-4) フランス語Ⅱ(2-4) 中国語Ⅰ(2-4) 中国語Ⅱ(2-4) ロシア語Ⅰ(2-4) ロシア語Ⅱ(2-4) スペイン語Ⅰ(2-4) スペイン語Ⅱ(2-4) 朝鮮語Ⅰ(2-4) 朝鮮語Ⅱ(2-4) | |
| | 保健体育科目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |
| | 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち法学部教授会が適当と認める授業科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|------------------|----|---|
| 専門教育科目 | 必修科目 (8単位) | | 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 民法入門(2) 民法総則(2) |
| | 選択必修科目 (72単位) | | 憲法特講(4) 債権法Ⅰ(2) 債権法Ⅱ(2) 物権法Ⅰ(2) 民法特講Ⅰ(4) 民法特講Ⅱ(4) 民法特講Ⅲ(4) 刑法Ⅰ(4) 刑事法特講Ⅰ(4) 刑事法特講Ⅱ(4) 会社法Ⅰ(2) 会社法Ⅱ(2) 政治学入門(2) 政治学原論(4) 裁判制度概論(2) |

| | |
|-----------------|---|
| 目 | 法学部入門ゼミ(2) 基礎ゼミ(4) 演習Ⅰ(4) 演習Ⅱ(4) 演習Ⅱa(4) 演習Ⅱb(4) 演習Ⅲ(4) |
| 選択科目 (276単位) | 憲法Ⅲ(2) 行政法Ⅰ(4) 行政法Ⅱ(4) 地方自治法(2) 税法ⅠA(2) 税法ⅠB(2) 税法ⅡA(2) 税法ⅡB(2) 比較憲法(2) 債権法Ⅲ(2) 物権法Ⅱ(2) 親族法(2) 相続法(2) 刑法Ⅱ(4) 商法総則(2) 商行為法(2) 手形・小切手法(2) 保険法(2) 海商法(2) 金融商品取引法(2) 企業金融法(2) 民事訴訟法Ⅰ(2) 民事訴訟法Ⅱ(2) 民事執行・保全法(2) 倒産処理法(2) 刑事訴訟法(4) 国際法総論(4) 国際法各論(4) 国際私法(4) 国際関係論(4) 国際取引法(2) 国際民事手続法(2) 日本政治外交史(2) 西洋政治史(4) 政治思想史(4) 政治過程論(4) 行政学(4) 経済法(4) ミクロ経済学概論(2) マクロ経済学概論(2) 労働法(4) 社会保障法(4) 情報法(2) 環境法(2) 消費者法(2) 刑事政策(4) 公共政策概論(2) 政策過程論(2) 政策評価論(2) 都市政策(2) 九州地域政策(2) 福祉国家論(2) 社会福祉概論(2) 地域福祉論(2) 児童福祉論(2) NPO論(2) マスメディア論(2) 不動産登記法(2) 商業登記法(2) 知的財産法(4) 法社会学(4) 法哲学(4) 日本法制史(4) 西洋法制史(4) 東洋法制史(4) ローマ法(4) 近代日本法史(2) 英米法(2) ドイツ法(2) フランス法(2) 情報処理論A(2) 情報処理論B(2) 法医学(2) 警察活動の理論と実務(2) 特別講義A(2) 特別講義B(2) 特別講義C(2) 特別講義D(2) 特別講義E(2) キャリアプランニング(2) アメリカ法セミナーⅠ(4) アメリカ法セミナーⅡ(4) アメリカ法セミナーⅢ(4) アジア法セミナーⅠ(4) アジア法セミナーⅡ(4) ドイツ法セミナーⅠ(4) ドイツ法セミナーⅡ(4) フランス法セミナーⅠ(4) フランス法セミナーⅡ(4) 行政特別演習Ⅰ(4) 行政特別演習Ⅱ(4) 政策特別演習Ⅰ(4) 政策特別演習Ⅱ(4) 大学院連携特別演習Ⅰ(4) 大学院連携特別演習Ⅱ(4) 卒業論文(2) 概説日本史(2) 概説外国史(2) 概説社会学(2) 概説哲学(2) |
| 関連教育科目 | 他学部の授業科目のうち法学部教授会が適当と認める授業科目 |

2 経営法学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|-------------------|--------|--|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (122単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 人文地理学(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 地誌学(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然地理学(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |

| | | |
|---------------------|------------|---|
| | 学修基 盤科目 | データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科 目 (58単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) |
| | 第2 | ドイツ語 I (2—4) ドイツ語 II (2—4) フランス語 I (2—4) フランス語 II (2—4) 中国語 I (2—4) 中国語 II (2—4) ロシア語 I (2—4) ロシア語 II (2—4) スペイン語 I (2—4) スペイン語 II (2—4) 朝鮮語 I (2—4) 朝鮮語 II (2—4) |
| 保健体育科 目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |
| 単位互換科 目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち法学部教授会が適当と認める授業科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------------|------------------|----|---|
| 専 門 | 必修科目 (4単位) | | 民法入門(2) 民法総則(2) |
| 教 育 科 目 | 選択必修科目 (74単位) | | 憲法 I (2) 憲法 II (2) 債権法 I (2) 債権法 II (2) 物権法 I (2) 民法特講 I (4) 民法特講 II (4) 民法特講 III (4) 企業法入門(2) 企業法総論(2) 企業取引法(2) 会社法 I (2) 会社法 II (2) 国際関係学入門(2) 裁判制度概論(2) 法学部入門ゼミ(2) パワーアップゼミ(4) 演習 I (4) 演習 II (4) 演習 II a(4) 演習 II b(4) 演習 III (4) 国際コミュニケーション・法政事情 I (4) 国際コミュニケーション・法政事情 II (2) 国際コミュニケーション海外研修(2) 企業法務特別演習(4) |
| | 選択科目 (236単位) | | 行政法 I (4) 税法 I A(2) 税法 I B(2) 税法 II A(2) 税法 II B(2) 債権法 III (2) 物権法 II (2) 親族法(2) 相続法(2) 刑法 I (4) 企業取引決済法(2) 企業金融法(2) 金融商品取引法(2) 保険法(2) 海商法(2) 知的財産法(4) 中小企業と法(2) ベンチャー起業と法(2) 商事法総合講義(2) 民事訴訟法 I (2) 民事訴訟法 II (2) 民事執行・保全法(2) 倒産処理法(2) 国際法総論(4) 国際法各論(4) 国際私法(4) 国際関係論(4) 国際取引法(2) 国際知的財産法(2) 国際民事手続法(2) 国際経済法(4) 国際税法(2) 外国法政論(2) アジア太平洋関係論(2) 経済法(4) 労働法(4) 社会保障法(4) 環境法(2) 比較憲法(2) 消費者法(2) 観光法(2) 不動産登記法(2) 商業登記法(2) 英米法(2) アジア法(2) ドイツ法(2) フランス法(2) EU法(2) 政治学入門(2) 政治学原論(4) 西洋政治史(4) NPO論(2) マスメディア論(2) 法社会学(4) 法哲学(4) 西洋法制史(4) 東洋法制史(4) ローマ法(4) 近代日本法史(2) 外交史通論(2) 情報処理論 A(2) 情報処理論 B(2) 警察活動の理論と実務(2) 特別講義 A(2) 特別講義 B(2) 特別講義 C(2) 特別講義 D(2) 特別講義 E(2) キャリアプランニング(2) インターンシップ(2) 海外法政事情 I (2) 海外法政事情 II (2) 海外法政研修(2) アメリカ法セミナー I (4) アメリカ法セミナー II (4) アメリカ法セミナー III (4) アジア法セミナー I (4) アジア法セミナー II (4) ドイツ法セミナー I (4) ドイツ法セミナー II (4) フランス法セミナー I (4) フランス法セミナー II (4) 大学院連携特別演習 I (4) 大学院連携特 |

| | |
|--------|---|
| | 別演習Ⅱ(4) 卒業論文(2) 概説日本史(2) 概説外国史(2) 概説社会学(2) 概説哲学(2) |
| 関連教育科目 | 他学部 of 授業科目のうち法学部教授会が適当と認める授業科目 |

別表第3 経済学部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

1 経済学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------------|-------------------|---|--|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (132単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 人文地理学(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 地誌学(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然地理学(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミⅠ(2) アカデミックスキルズゼミⅡ(2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | | 外国語科目 (58単位) | 第1 |
| | 第2 | ドイツ語Ⅰ(2-4) ドイツ語Ⅱ(2-4) フランス語Ⅰ(2-4) フランス語Ⅱ(2-4) 中国語Ⅰ(2-4) 中国語Ⅱ(2-4) ロシア語Ⅰ(2-4) ロシア語Ⅱ(2-4) スペイン語Ⅰ(2-4) スペイン語Ⅱ(2-4) 朝鮮語Ⅰ(2-4) 朝鮮語Ⅱ(2-4) | |
| 保健体育科目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち経済学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----|---------------|----|---|
| 専門教 | 必修科目 (8単位) | | ※ミクロ経済学(4) ※マクロ経済学(4) |
| | コース別科目 | | 経済学史A(2) 経済学史B(2) 経済数学(4) 経済統計論(4) 計量経済学(4) |

| | | |
|-------------|------------------|--|
| 育 科 目 | (206単位) | 厚生経済学(2) 実務経済論A(2) 実務経済論B(2) 統計学入門A(2) 統計学入門B(2) メカニズムデザインA(2) メカニズムデザインB(2) 開発経済学(2) ミクロ経済分析(4) マクロ経済分析(4) ストックの経済学(2) 公共経済学(4) 環境経済学(2) 統計学(4) 計量経済分析(4) 数理経済学(4) 経済発展論(4) 情報経済学(4) ゲーム理論A(2) ゲーム理論B(2) 産業組織論A(2) 産業組織論B(2) 微分方程式(2) 最適化と制御(2) 財政学(4) 金融論(4) 国際経済学(4) 経済政策(4) 労働経済学(4) 国際マクロ経済学(4) 経済政策各論A(2) 経済政策各論B(2) 証券経済学(4) 金融市場論(4) 労働経済学各論A(2) 労働経済学各論B(2) 日本財政論(4) 租税論(4) 地方財政論(4) 社会保障論(4) 国際金融論(4) 金融論各論(4) 国際貿易論(4) 社会科学概論(4) 経済史概論(4) 国際経済学概論(4) 外書講読 I (4) 社会経済学(4) 発展途上国経済論(4) 東洋経済史(4) 西洋経済史(4) 日本経済史(4) 社会思想史(4) 地域研究A(2) 地域研究B(2) 経済人類学(4) 国際経済学各論(2) 外書講読 II A(4) 外書講読 II B(4) |
| | ゼミナール (24単位) | 初年次演習(2) 特別演習 I (4) 基礎演習A(2) 基礎演習B(2) 特別演習 II (4) 演習A(2) 演習B(2) 演習C(2) 演習Dおよび論文(4) |
| | 選択科目 (112単位) | 経済学入門(4) 日本経済論A(2) 日本経済論B(2) 経済思想史A(2) 経済思想史B(2) 情報社会と情報倫理(2) 経済学のための情報処理(2) ベンチャー起業論A(4) ベンチャー起業論B(4) ベンチャー起業論C(4) ベンチャー起業論D(4) 産業戦略論A(4) 産業戦略論B(4) 産業戦略論C(4) 産業戦略論D(4) 英書講読 I A(2) 英書講読 I B(2) 情報社会と経済A(2) 情報社会と経済B(2) 経済学のための情報管理(2) 経済学のための情報通信(2) 経済学のための情報技術(2) 情報ビジネス入門(2) 情報と産業(2) 海外研究者特別講義 I A(2) 海外研究者特別講義 I B(2) 海外研究者特別講義 I C(2) 海外研究者特別講義 I D(2) 英書講読 II A(2) 英書講読 II B(2) キャリアデザイン I (2) 概説日本史(2) 概説外国史(2) 概説法律学(2) 概説政治学(2) 概説社会学(2) 時事経済論(2) 経済学ワークショップA(2) 経済学ワークショップB(2) 経済学ワークショップC(2) 経済学ワークショップD(2) 経済学ワークショップE(2) 経済学ワークショップF(2) 経済学ジョイントコースA(2) 経済学ジョイントコースB(2) 海外研究者特別講義 II (2) キャリアデザイン II (2) |
| | 関連教育科目 (76単位) | 簿記原理(4) 経営入門(2) 経営学総論(2) 憲法 I (2) 憲法 II (2) 民法入門(2) 民法総則(2) 微分積分(4) 行列と行列式(2) 確率と統計(2) 会計学総論(2) 財務会計論(2) 交通経済入門(2) 交通経済論(2) 保険論入門(2) 保険論(2) 債権法 I (2) 債権法 II (2) 物権法 I (2) 物権法 II (2) 概説哲学(2) 債権法 III (2) 行政法 I (4) 労働法(4) 会社法 I (2) 会社法 II (2) 企業取引決済法(2) 企業取引法(2) 経済法(4) 税法 I A(2) 税法 I B(2) 知的財産法(4) 他学部の授業科目のうち経済学部教授会が適当と認める授業科目 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち経済学部教授会が適当と認める科目 |

2 産業経済学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|----|------|-------|---|
| 共 | 総合教養 | 人 文 科 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗 |

| | | | |
|-----------------------|-----------------|---|---|
| 通 教 育 科 目 | (132 単 位) | 学 | 教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 人文地理学(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科 学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教 育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 地誌学(2) 心理 学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科 学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地 球観(2) 自然地理学(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然 科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカ デミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | | 外国語科 目 (58単位) | 第1 |
| | 第2 | ドイツ語 I (2-4) ドイツ語 II (2-4) フランス語 I (2-4) フランス語 II (2- 4) 中国語 I (2-4) 中国語 II (2-4) ロシア語 I (2-4) ロシア語 II (2- 4) スペイン語 I (2-4) スペイン語 II (2-4) 朝鮮語 I (2-4) 朝鮮語 II (2- 4) | |
| 保健体育科目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち経済学部教授会が適当と認める科 目 | |

専門教育科目等

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------------------|-------------------|---|
| 専 門 教 育 科 目 | 必修科目 (8単位) | ※情報技術入門(2) ※基礎数理入門(2) ※ミクロ経済学(4) |
| | 選択科目A類 (152単位) | ベンチャー起業論A(4) ベンチャー起業論B(4) ベンチャー起業論C(4) ベン チャー起業論D(4) 産業戦略論A(4) 産業戦略論B(4) 産業戦略論C(4) 産業 戦略論D(4) 地域イノベーション入門(2) 地域イノベーション演習A(2) 地 域イノベーション演習B(2) 地域イノベーション演習C(2) 地域イノベーシ ョン演習D(2) 地域イノベーション演習E(2) 地域イノベーション演習F(2) 地域イノベーション演習G(2) マクロ経済学(4) 起業戦略論A(2) 起業戦略 論B(2) 情報と産業(2) 意思決定理論A(2) 意思決定理論B(2) コーポレー トファイナンスA(2) コーポレートファイナンスB(2) 実践ビジネス英語A(4) 実践ビジネス英語B(4) 経済学のための解析入門(2) 経済学のための線形代 数入門(2) 統計学入門A(2) 統計学入門B(2) データサイエンスA(2) デー タサイエンスB(2) 社会調査入門(2) 情報ビジネス入門(2) インターネット |

| | |
|------------------|--|
| | ビジネス(2) フィールド研究A(2) フィールド研究B(2) フィールド研究C(2) フィールド研究D(2) 情報システム演習A(2) 情報システム演習B(2) 産業組織論A(2) 産業組織論B(2) 戦略の経済学A(2) 戦略の経済学B(2) 九州経済論A(2) 九州経済論B(2) 人間関係論A(2) 人間関係論B(2) ゲーム理論A(2) ゲーム理論B(2) ベンチャーワークショップA(2) ベンチャーワークショップB(2) 地域分析論A(2) 地域分析論B(2) 地域政策論A(2) 地域政策論B(2) 社会調査論A(2) 社会調査論B(2) 社会モデル解析論A(2) 社会モデル解析論B(2) 情報ビジネス論A(2) 情報ビジネス論B(2) 統計学(4) |
| ゼミナール (14単位) | 初年次演習(2) 基礎演習Ⅰ(2) 基礎演習Ⅱ(2) 演習A(2) 演習B(2) 演習および論文(4) |
| 選択科目B類 (92単位) | 経済学入門(4) 日本経済論A(2) 日本経済論B(2) 経済思想史A(2) 経済思想史B(2) 情報社会と情報倫理(2) 英書講読ⅠA(2) 英書講読ⅠB(2) 特別演習Ⅰ(4) 英書講読ⅡA(2) 英書講読ⅡB(2) 情報社会と経済A(2) 情報社会と経済B(2) 海外研究者特別講義ⅠA(2) 海外研究者特別講義ⅠB(2) 海外研究者特別講義ⅠC(2) 海外研究者特別講義ⅠD(2) キャリアデザインⅠ(2) 概説日本史(2) 概説外国史(2) 概説法律学(2) 概説政治学(2) 概説社会学(2) 特別演習Ⅱ(4) 時事経済論(2) 経済学ワークショップA(2) 経済学ワークショップB(2) 経済学ワークショップC(2) 経済学ワークショップD(2) 経済学ワークショップE(2) 経済学ワークショップF(2) 経済学ジョイントコースA(2) 経済学ジョイントコースB(2) 海外研究者特別講義Ⅱ(2) キャリアデザインⅡ(2) 東洋経済史(4) 西洋経済史(4) 日本経済史(4) プロジェクト研究(4) |
| 関連教育科目 (76単位) | 簿記原理(4) 経営入門(2) 経営学総論(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 民法入門(2) 民法総則(2) 微分積分(4) 行列と行列式(2) 確率と統計(2) 会計学総論(2) 財務会計論(2) 交通経済入門(2) 交通経済論(2) 保険論入門(2) 保険論(2) 債権法Ⅰ(2) 債権法Ⅱ(2) 物権法Ⅰ(2) 物権法Ⅱ(2) 概説哲学(2) 債権法Ⅲ(2) 行政法Ⅰ(4) 労働法(4) 会社法Ⅰ(2) 会社法Ⅱ(2) 企業取引決済法(2) 企業取引法(2) 経済法(4) 税法ⅠA(2) 税法ⅠB(2) 知的財産法(4) 他学部の授業科目のうち経済学部教授会が適当と認める授業科目 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち経済学部教授会が適当と認める科目 |

別表第4 商学部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

1 商学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|-------------------|------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (122単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原 |

| | | |
|---------------------|----|---|
| | | 理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| 自然科学 | | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| 総合系 系列科目 | | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| 学修基 盤科目 | | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科 目 (58単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) |
| | 第2 | ドイツ語 I (2—4) ドイツ語 II (2—4) フランス語 I (2—4) フランス語 II (2—4) 中国語 I (2—4) 中国語 II (2—4) ロシア語 I (2—4) ロシア語 II (2—4) スペイン語 I (2—4) スペイン語 II (2—4) 朝鮮語 I (2—4) 朝鮮語 II (2—4) |
| 保健体育科 目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |
| 単位互換科 目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------|------------------|---|
| 専門教育 科目 | 選択必修科目 (10単位) | 流通・マーケティング入門(2) 金融入門(2) 交通経済入門(2) 保険論入門(2) 商業史入門(2) |
| | 選択科目 (154単位) | 商学基礎ゼミナール(2) 2年専門ゼミナール(2) 3年専門ゼミナール I (2) 3年専門ゼミナール II (2) 論文ゼミナール(6) 特別ゼミナールA(2) 特別ゼミナールB(2) キャリアデザイン(2) 商学のための数学(2) 商学のための統計学(2) 情報表現技術(2) 情報倫理(2) 情報処理入門(2) 情報処理基礎(2) 情報システム論(2) マルチメディア概論(2) 外書講読 I A(2) 外書講読 I B(2) 外書講読 II A(2) 外書講読 II B(2) 外書講読上級A(2) 外書講読上級B(2) 特別講義A(2) 特別講義B(2) 特別講義C(2) 特別講義D(2) 特別講義E(2) 特別講義F(2) 海外交流ゼミナール(4) 経営入門(2) 経営学総論(2) 簿記原理(4) マーケティング論(2) マーケティング戦略論(2) マーケティングリサーチ(2) マーケティングデータ解析(2) 消費者行動論(2) 流通システム論(2) 地域商業論(2) サービスマーケティング(2) 情報産業論(2) 情報社会論(2) 市場分析論(2) 金融論(2) 金融政策論(2) 銀行論(2) 金融システム論(2) 証券市場論(2) 証券と金融(2) 国際金融論 I (2) 交通経済論(2) 海運と航空(2) 交通政策(2) 保険論(2) 生活保障論(2) リスクマネジメント論(2) サプライチェーンマネジメント(2) 商業史概論(2) 日本商業史(2) 近代日本商業史(2) 西洋商業史(2) 近代西洋商業史(2) 会社簿記(4) 原価計算論(4) 会計学総論(2) 財務会計論(2) 経営分析論(2) 商学特別講義A(4) 商学特別講義B(2) 商学特別講義C(2) |

| | |
|------------------|---|
| 関連教育科目 (74単位) | 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 民法入門(2) 民法総則(2) 行政法Ⅰ(4) 知的財産法(4) 経済法(4) 労働法(4) 税法ⅠA(2) 税法ⅠB(2) 会社法Ⅰ(2) 会社法Ⅱ(2) 企業取引法(2) 企業取引決済法(2) 国際法総論(4) マクロ経済学(4) ミクロ経済学(4) 経済政策(4) 経済学史A(2) 経済学史B(2) 経済統計論(4) 財政学(4) 国際経済学(4) 産業組織論A(2) 産業組織論B(2) 経済学のための情報技術(2) |
| | 他学部の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める授業科目 |
| | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める科目 |

2 経営学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-------------------|--------|------------|---|
| 共通教育科目 (122単位) | 総合教養科目 | 人文科学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミⅠ(2) アカデミックスキルズゼミⅡ(2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科目 (58単位) | 第1 | | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) |
| | 第2 | | ドイツ語Ⅰ(2-4) ドイツ語Ⅱ(2-4) フランス語Ⅰ(2-4) フランス語Ⅱ(2-4) 中国語Ⅰ(2-4) 中国語Ⅱ(2-4) ロシア語Ⅰ(2-4) ロシア語Ⅱ(2-4) スペイン語Ⅰ(2-4) スペイン語Ⅱ(2-4) 朝鮮語Ⅰ(2-4) 朝鮮語Ⅱ(2-4) |
| 保健体育科目 (4単位) | | | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |
| 単位互換科目 | | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|----|------|----|--------------------------|
| 専 | 必修科目 | | 経営入門(2) 経営学総論(2) 簿記原理(4) |

| | | |
|------------------|------------------|---|
| 門 | (8単位) | |
| 教育 | 選択必修科目 (22単位) | 経営基礎ゼミナールⅠ(2) 経営戦略論(2) 経営組織論(2) 経営心理学(2) 商学のための数学(2) 会計学総論(2) 会社簿記(4) 原価計算論(4) 財務会 計論(2) |
| 目 | 選択科目 (154単位) | 経営基礎ゼミナールⅡ(2) 2年基礎ゼミナール(2) 2年専門ゼミナール(2) 3 年専門ゼミナールⅠ(2) 3年専門ゼミナールⅡ(2) 論文ゼミナール(6) 特別 ゼミナールA(2) 特別ゼミナールB(2) キャリアデザイン(2) 商学のための 統計学(2) 情報表現技術(2) 情報倫理(2) 情報処理入門(2) 情報処理基礎 (2) 情報システム論(2) マルチメディア概論(2) 情報産業論(2) 情報社会 論(2) 外書講読ⅠA(2) 外書講読ⅠB(2) 外書講読ⅡA(2) 外書講読ⅡB(2) 外書講読上級A(2) 外書講読上級B(2) 特別講義A(2) 特別講義B(2) 特別講 義C(2) 特別講義D(2) 特別講義E(2) 特別講義F(2) 海外交流ゼミナール (4) 企業論(2) 社会的企業論(2) 中小企業論(2) 経営管理論(2) 生産管理 論(2) 経営労務論(2) ヒューマンリソースマネジメント(2) 企業戦略論(2) 経営財務論(2) オペレーションズリサーチ(2) 国際経営論(2) 経営史(2) クリエイティブ社会論(2) クリエイティブ・マネジメント論(2) プロジェク ト・マネジメント論(2) クリエイティブ・マネジメント演習Ⅰ(2) クリエイ ティブ・マネジメント演習Ⅱ(2) クリエイティブ・マネジメント演習Ⅲ(2) ク リエイティブ・マネジメント演習Ⅳ(2) マーケティング戦略論(2) マーケテ ィングリサーチ(2) サービスマーケティング(2) 地域経営論(2) 経営学特論 (2) 国際会計論(2) 監査論(2) 税と生活(2) 税務会計論(2) 会計情報シス テム論(2) 経営分析論(2) 管理会計論(2) 意思決定会計論(2) 会計学特論 (2) 経営特別講義A(2) 経営特別講義B(2) 経営特別講義C(2) 経営特別講 義D(2) キャリア研修X(4) キャリア研修Y(4) キャリア研修Z(4) |
| 関連教育科目 (70単位) | | 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 民法入門(2) 民法総則(2) 行政法Ⅰ(4) 知的財産法 (4) 経済法(4) 労働法(4) 税法ⅠA(2) 税法ⅠB(2) 会社法Ⅰ(2) 会社法Ⅱ (2) 企業取引法(2) 企業取引決済法(2) 国際法総論(4) マクロ経済学(4) ミクロ経済学(4) 経済政策(4) 経済統計論(4) 財政学(4) 国際経済学(4) 産業組織論A(2) 産業組織論B(2) 経済学のための情報技術(2) 他学部の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める授業科目 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める科目 |

3 貿易学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------|---------------------------|------|---|
| 共通 教育 科目 | 総合教養 科目 (128単 位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗 教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 人文地理学(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原 理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 地誌学(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) |

| | |
|---------------------|--|
| 学 | 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然地理学(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科 目 (58単位) | 第1 ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) 第2 ドイツ語 I (2—4) ドイツ語 II (2—4) フランス語 I (2—4) フランス語 II (2—4) 中国語 I (2—4) 中国語 II (2—4) ロシア語 I (2—4) ロシア語 II (2—4) スペイン語 I (2—4) スペイン語 II (2—4) 朝鮮語 I (2—4) 朝鮮語 II (2—4) |
| 保健体育科 目 (4単位) | ※生涯スポーツ演習(2) ※生涯スポーツ論(2) |
| 単位互換科 目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------------------|------------------|---|
| 専 門 教 育 科 目 | 選択必修科目 (10単位) | 貿易基礎ゼミナール(2) 貿易入門A(2) 貿易入門B(2) 貿易商務論A(2) 貿易商務論B(2) |
| | 選択科目 (186単位) | ステップアップゼミナール(2) 2年専門ゼミナール(2) 3年専門ゼミナール I (2) 3年専門ゼミナール II (2) 論文ゼミナール(6) 特別ゼミナールA(2) 特別ゼミナールB(2) キャリアデザイン(2) 商学のための数学(2) 商学のための統計学(2) 情報表現技術(2) 情報倫理(2) 情報処理入門(2) 情報処理基礎(2) 情報システム論(2) マルチメディア概論(2) 外書講読 I A(2) 外書講読 I B(2) 外書講読 II A(2) 外書講読 II B(2) 外書講読上級A(2) 外書講読上級B(2) 特別講義A(2) 特別講義B(2) 特別講義C(2) 特別講義D(2) 特別講義E(2) 特別講義F(2) 海外交流ゼミナール(4) 流通・マーケティング入門(2) 金融入門(2) 経営入門(2) 経営学総論(2) ビジネス英会話初級(4) ビジネス英会話中級 I (2) ビジネス英会話中級 II (2) ビジネス英会話上級 I (2) ビジネス英会話上級 II (2) 貿易実務初級 I (2) 貿易実務初級 II (2) 貿易実務上級 I (2) 貿易実務上級 II (2) 国際物流論A(2) 国際物流論B(2) 海上保険論A(2) 海上保険論B(2) 国際貿易論 I (2) 国際貿易論 II (2) 国際金融論 I (2) 国際金融論 II (2) 貿易政策(2) 国際政治経済学(2) 世界経済論(2) 貿易史(2) 国際協力論A(2) 国際協力論B(2) 開発経済論A(2) 開発経済論B(2) 日本経済論A(2) 日本経済論B(2) アジア経済論A(2) アジア経済論B(2) アメリカ経済論 I (2) アメリカ経済論 II (2) ヨーロッパ経済論 I (2) ヨーロッパ経済論 II (2) 海外直接投資論(2) グローバル企業論(2) 市場分析論(2) 国際マーケティング論A(2) 国際マーケティング論B(2) 簿記原理(4) 会社簿記(4) 原価計算論(4) 会計学総論(2) 財務会計論(2) 国際会計論(2) 貿易特別講義A(2) 貿易特別講義B(2) 貿易特別講義C(2) 貿易特別講義D(2) |

| | |
|------------------|--|
| | 概説日本史(2) 概説外国史(2) 概説法律学(2) 概説政治学(2) 概説社会学(2) |
| 関連教育科目 (60単位) | 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 民法入門(2) 民法総則(2) 知的財産法(4) 経済法(4) 英米法(2) 国際私法(4) 会社法Ⅰ(2) 会社法Ⅱ(2) 企業取引法(2) 企業取引決済法(2) 国際法総論(4) 国際関係論(4) マクロ経済学(4) ミクロ経済学(4) 経済政策(4) 財政学(4) ストックの経済学(2) 経済学のための情報技術(2) 概説哲学(2) |
| | 他学部の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める授業科目 |
| | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める科目 |

別表第5 商学部第二部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

商学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------------|-------------------|---|--|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (118単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 人文地理学(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 地誌学(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然地理学(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系列科目 | 商学部の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める授業科目 |
| | | 学修基盤科目 | データサイエンス・AI入門(2) 商学部の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める授業科目 |
| | | 外国語科目 (58単位) | 第1 |
| | 第2 | ドイツ語Ⅰ(2—4) ドイツ語Ⅱ(2—4) フランス語Ⅰ(2—4) フランス語Ⅱ(2—4) 中国語Ⅰ(2—4) 中国語Ⅱ(2—4) ロシア語Ⅰ(2—4) ロシア語Ⅱ(2—4) スペイン語Ⅰ(2—4) スペイン語Ⅱ(2—4) 朝鮮語Ⅰ(2—4) 朝鮮語Ⅱ(2—4) | |
| 保健体育科目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習Ⅰ(1) 生涯スポーツ演習Ⅱ(1) ※生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------------|-----------------|---|--|
| 専門教育科目 | 選択必修科目 | 1群 (10 単位) | 流通・マーケティング入門(2) 金融入門(2) 経営入門(2) 簿記原理(4) |
| | | 2群 (54 単位) | 3年専門ゼミナールⅠ(2) 3年専門ゼミナールⅡ(2) 論文ゼミナール(6) 商学ゼミナールA(4) 商学ゼミナールB(4) 金融ゼミナールA(4) 金融ゼミナールB(4) 経営ゼミナールA(4) 経営ゼミナールB(4) 会計ゼミナールA(4) 会計ゼミナールB(4) 国際ゼミナールA(4) 国際ゼミナールB(4) ビジネスデザインゼミナール(4) |
| | 選択科目 (162単位) | | 基礎ゼミナール(2) 会計基礎ゼミナール(2) 2年基礎ゼミナール(2) 2年専門ゼミナール(2) 情報表現技術(2) 情報倫理(2) 外書講読ⅠA(2) 外書講読ⅠB(2) 外書講読ⅡA(2) 外書講読ⅡB(2) 外書講読上級A(2) 外書講読上級B(2) 情報処理入門(2) 情報処理基礎(2) 特別講義A(2) 特別講義B(2) 特別講義C(2) 特別講義D(2) マルチメディア概論(2) 情報システム論(2) 海外交流ゼミナール(4) キャリア研修X(4) キャリア研修Y(4) キャリア研修Z(4) マーケティング戦略論(2) マーケティングリサーチ(2) 消費者行動論(2) 地域商業論(2) サービスマーケティング(2) 情報産業論(2) 情報社会論(2) 金融論(2) 金融システム論(2) 証券市場論(2) 交通経済論(2) 海運と航空(2) 保険論(2) 生活保障論(2) リスクマネジメント論(2) 商業史概論(2) 近代日本商業史(2) 近代西洋商業史(2) 経営学総論(2) 経営管理論(2) 中小企業論(2) 経営史(2) ヒューマンリソースマネジメント(2) 経営財務論(2) 国際経営論(2) 経営組織論(2) 経営戦略論(2) 生産管理論(2) オペレーションズリサーチ(2) 経営心理学(2) 会計学総論(2) 財務会計論(2) 会社簿記(4) 原価計算論(4) 税と生活(2) 経営分析論(2) 国際会計論(2) 管理会計論(2) 会計情報システム論(2) 監査論(2) 会計学特論(2) 国際マーケティング論(2) 国際貿易論(2) 国際物流論(2) 貿易実務(2) グローバル経済事情(2) 概説日本史(2) 概説外国史(2) 概説法律学(2) 概説政治学(2) 概説社会学(2) |
| 関連教育科目 (30単位) | | 民法A(2) 民法B(2) 商事法(4) 経済法(4) 労働法(4) マクロ経済学(4) ミクロ経済学(4) 財政学(4) 概説哲学(2) 商学部の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める科目 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち商学部教授会が適当と認める科目 | |

別表第6 理学部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

1 応用数学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|--------------------|------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (114 単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) |

| | |
|---------------------|--|
| 学 | 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| 自然科学 | 物理学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然地理学(2) ミクロの生物学(2) マクロの生物学(2) |
| 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科 目 (46単位) | 第1 ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) 第2 △ドイツ語 I (4) ドイツ語 II (2) △フランス語 I (4) フランス語 II (2) △中国語 I (4) 中国語 II (2) △ロシア語 I (4) ロシア語 II (2) △朝鮮語 I (4) 朝鮮語 II (2) △スペイン語 I (4) スペイン語 II (2) |
| 保健体育科 目 (6単位) | ※生涯スポーツ演習(2) 生涯スポーツ演習(1-2) 生涯スポーツ論(2) |
| 単位互換科 目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち理学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------------------|--|---|
| 専門必修 教育科目 科目 | コース共通 (23単位) | 基礎微分積分及び演習(3) 基礎線形代数及び演習(3) 微分積分 I 及び演習(3) 線形代数及び演習(3) 情報入門 I (2) 微分積分 II 及び演習(3) 微分積分 III (2) 卒業研究 I (2) 卒業研究 II (2) |
| | 応用数学コ ース (8単位) | 数学総合 I (2) 数学総合 II (2) 数学総合 III (2) 基礎数学研究(2) |
| | 社会数理・ 情報イン スティテ ュー ト コース (7単位) | 社会数理のための数学実習 I (1) 社会数理のための数学実習 II (1) 社会数理のための数学実習 III (1) 基礎研究 I (2) 基礎研究 II (2) |
| 選択必修 科目 | 応用数学コ ース (24単位) | 幾何学序論(2) 代数学序論(2) 情報数学序論(2) 確率(2) 代数学続論 I (2) 代数学続論 II (2) 幾何学続論 I (2) 幾何学続論 II (2) 解析学続論 I (2) 解析学続論 II (2) 情報数学続論 I (2) 情報数学続論 II (2) |
| 選択 科目 群 | A コース共 通(19単 位) | 情報入門 II (2) 微分方程式(2) プログラミング I 及び実習(3) 応用線形代数入門(2) 応用微分積分入門(2) ネットワーク入門(2) 多変量解析(2) 情報数学特論(2) 社会数理・情報特論(2) |
| | 応用数学 コース (22単位) | 集合と距離 I (2) 関数論(2) 集合と距離 II (2) 位相数学(2) 応用解析学概論(2) 離散数学(2) 代数学特論(2) 幾何学特論(2) 解析学特論(2) 位相数学特論(2) 応用数学特論(2) |
| | 社会数 理 | 確率(2) 数式処理実習(1) データ処理実習(1) 数理モデル I (2) 数理モデ |

| | | |
|------------|--|--|
| | 理・情報 インス ティテ ュー トコ ース (44単位) | ルⅡ(2) 情報数学序論(2) 情報実習(1) プログラミングⅡ及び実習(3) 意志決定の数理(2) リスク管理の数理(2) システムプログラミング(4) 数理ファイナンス(4) アルゴリズムとデータ構造(2) 情報数学統論Ⅰ(2) 情報数学統論Ⅱ(2) ネットワークとセキュリティ(2) 情報システム論Ⅰ(2) 情報システム論Ⅱ(2) システム分析特論(2) システム分析実習(1) データ解析特論(2) データ解析実習(1) |
| B 群 | コース共 通(35単 位) | 地学Ⅰ(2) 地学Ⅱ(2) 物理学Ⅰ(2) 物理学Ⅱ(2) 化学Ⅰ(2) 化学Ⅱ(2) 生物学Ⅰ(2) 生物学Ⅱ(2) 情報社会と倫理(2) 数学科教育法Ⅰ(2) 情報科教育法Ⅰ(2) マルチメディア概論(2) 教職のための数学演習(1) キャリアデザイン(2) 数学科教育法Ⅱ(2) 数学科教育法Ⅲ(2) 数学科教育法Ⅳ(2) 情報科教育法Ⅱ(2) |
| | 応用数学 コース (30単位) | 数式処理実習(1) データ処理実習(1) 情報実習(1) プログラミングⅡ及び実習(3) 数理モデルⅠ(2) 数理モデルⅡ(2) 情報システム論Ⅰ(2) 情報システム論Ⅱ(2) ネットワークとセキュリティ(2) 意志決定の数理(2) リスク管理の数理(2) システムプログラミング(4) 数理ファイナンス(4) アルゴリズムとデータ構造(2) |
| | 社会数 理・情報 インス ティテ ュー トコ ース (32単位) | 幾何学序論(2) 代数学序論(2) 離散数学(2) 関数論(2) 集合と距離Ⅰ(2) 集合と距離Ⅱ(2) 代数学統論Ⅰ(2) 幾何学統論Ⅰ(2) 解析学統論Ⅰ(2) 代数学統論Ⅱ(2) 幾何学統論Ⅱ(2) 解析学統論Ⅱ(2) 位相数学(2) 応用解析学概論(2) 応用数学特論(2) 解析学特論(2) |
| 関連教育 科目 | コース共 通 (8単位) | ミクロ経済学(4) マクロ経済学(4) |
| | 社会数 理・情 報イン ス ティテ ュー トコ ース (4単位) | 簿記原理(4) |

2 物理学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------|---------------------------|------|---|
| 共通 教育 科目 | 総合教養 科目 (108単 位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然地理学(2) ミクロの生物学(2) マクロの生物学(2) |

| | | |
|---------------------|------------|--|
| | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | 学修基 盤科目 | 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科 目 (46単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) |
| | 第2 | △ドイツ語Ⅰ(4) ドイツ語Ⅱ(2) △フランス語Ⅰ(4) フランス語Ⅱ(2) △ 中国語Ⅰ(4) 中国語Ⅱ(2) △ロシア語Ⅰ(4) ロシア語Ⅱ(2) △朝鮮語Ⅰ(4) 朝鮮語Ⅱ(2) △スペイン語Ⅰ(4) スペイン語Ⅱ(2) |
| 保健体育科 目 (6単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) 生涯スポーツ演習(1-2) 生涯スポーツ論(2) |
| 単位互換科 目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち理学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------------------|------------------|---|---|
| 専 門 教 育 科 目 | 必修科目 (34単位) | | 物理数学入門Ⅰ(2) 物理数学入門Ⅱ(2) 物理数学入門演習(2) 力学Ⅰ(2) 力学Ⅱ(2) 力学演習Ⅰ(2) 力学演習Ⅱ(2) 基礎電磁気学(2) 基礎電磁気学 演習(2) 熱統計力学入門(2) 電磁気学Ⅰ(2) 量子力学Ⅰ(2) 情報活用演習 (2) 熱統計力学・量子力学演習(2) 物理科学研究(2) 卒業論文(4) |
| | 必修実験科目 (6単位) | | 物理学実験(2) 物理学専門実験Ⅰ(2) 物理学専門実験Ⅱ(2) |
| | 選択必修科目 (26単位) | | 物理数学(2) 電磁気学Ⅱ(2) 熱力学(2) 振動波動論Ⅰ(2) 振動波動論Ⅱ(2) 解析力学(2) 現代物理学入門(2) 電流と電気回路(2) 連続体力学(2) 光学 (2) 量子力学Ⅱ(2) 統計力学(2) 情報処理概論(2) |
| | 選択科目 (84単位) | | 数学Ⅰ(2) 数学Ⅱ(2) 統計学(2) 物理実験学(2) エレクトロニクス(2) 情 報社会と倫理(2) プログラミング(2) 計算物理学(2) AI活用基礎(2) 情報 数理計画法(2) ネットワーク入門(2) マルチメディア概論(2) ソフトウェア 工学(2) 情報システム論(2) 物理数理モデル(2) 通信工学(2) 情報伝送工 学(2) 地学A(2) 地学B(2) 生物学A(2) 生物学B(2) 生物学実験(2) 地球 物理学(2) 大気物理学(2) 大気環境物理学(2) 発明と特許(2) 理科教育法 Ⅰ(2) 理科教育法Ⅱ(2) 結晶物理学(2) 物性物理学Ⅰ(2) 物性物理学Ⅱ(2) 相対論(2) 宇宙天体物理学(2) 観測的宇宙物理学(2) 物理学特別講義Ⅰ(2) 物理学特別講義Ⅱ(2) 化学A(2) 化学B(2) 化学実験(2) 地学実験(2) 地球 流体力学(2) 物理と社会(2) |
| 関連教育科目(4単位) | | 生物物理学(2) 地球環境進化学(2) 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち理学部教授会が適当と認める科目 | |

3 化学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|---|------------|----------|---|
| 共 通 教 育 科 目 (108単 位) | 総合教養 科目 | 人文科 学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗 教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) |

| | | |
|---------------------|---------------------------------------|--|
| 育 科 目 | 位) | アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 物理学入門(2) 物理の世界(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然地理学(2) ミクロの生物学(2) マクロの生物学(2) |
| | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | 学修基 盤科目 | 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | 外国語科 目 (46単位) | 第1 ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) 第2 △ドイツ語 I (4) ドイツ語 II (2) △フランス語 I (4) フランス語 II (2) △中国語 I (4) 中国語 II (2) △ロシア語 I (4) ロシア語 II (2) △朝鮮語 I (4) 朝鮮語 II (2) △スペイン語 I (4) スペイン語 II (2) |
| 保健体育科 目 (6単位) | ※生涯スポーツ演習(2) 生涯スポーツ演習(1-2) 生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち理学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------------------|---------------------------|--|
| 専 門 教 育 科 目 | 必修科目 (30単位) | 一般化学(2) 分析化学A(2) 有機化学A(2) 有機化学B(2) 物理化学A(2) 物理化学B(2) 基礎化学演習(2) 生物化学A(2) 量子化学A(2) 化学英語(2) 化学特別研究(4) 卒業論文(4) 無機化学A(2) |
| | 選択必修科目 (34単位) | 情報化学(2) 化学数学A(2) 化学数学B(2) 無機化学B(2) 機器分析化学A(2) 有機化学C(2) 物理化学C(2) 生物化学B(2) 量子化学B(2) 量子化学C(2) 放射化学(2) 機器分析化学B(2) 機器分析化学C(2) 生物化学C(2) 無機化学C(2) 分析化学B(2) 化学リテラシー(2) |
| | 選択必修実験・実習 科目 (22単位) | 一般化学実験(2) 化学コミュニケーション(2) 無機化学実験(2) 有機化学実験(2) 生物化学実験(2) 物理化学実験(2) 量子化学実験(2) 化学プロジェクト研究(2) 放射化学実験(2) 化学研究A(2) 化学研究B(2) |
| | 選択科目 (60単位) | 地学A(2) 地学B(2) 数学 I (2) 数学 II (2) 物理学 I (2) 物理学 II (2) 統計学(2) 生物学A(2) 生物学B(2) 地学実験(2) 生物学実験(2) 理科教育法 I (2) 理科教育法 II (2) 発明と特許(2) 地球環境進化学(2) 環境化学(2) 現代物理学入門(2) 地球物質循環学(2) 神経生物学(2) 行動生物学(2) 物理学実験(2) 環境経済学(2) 環境法(2) 化学国際演習(2) 無機化学D(2) 物理化学D(2) 有機化学D(2) 化学特別講義A(2) 化学特別講義B(2) AI活用基礎(2) |

4 地球圏科学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------------|-------------------|---|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (100単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 物理学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 自然地理学(2) |
| | | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基 盤科目 | データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科目 (46単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) | |
| | 第2 | △ドイツ語 I (4) ドイツ語 II (2) △フランス語 I (4) フランス語 II (2) △中国語 I (4) 中国語 II (2) △ロシア語 I (4) ロシア語 II (2) △朝鮮語 I (4) 朝鮮語 II (2) △スペイン語 I (4) スペイン語 II (2) | |
| 保健体育科目 (6単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) 生涯スポーツ演習(1-2) 生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち理学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|---------------------|--|--|
| 専門教育科目 | 必修科目 | コース 共通(14 単位) | 地球圏科学序論(2) 地球圏科学序論演習 I (2) 地球圏科学序論演習 II (2) 卒業研究 I (4) 卒業研究 II (4) |
| | | 地球・環 境 コー ス(10単 位) | 地学実験(2) 地球科学実験 I (2) 地球科学実験 II (2) 地球科学実習・演習(2) 地球科学特別研究(2) |
| | | 生物・生 命 コー ス(10単 位) | 生物学実験(2) 生物科学実験 I (3) 生物科学実験 II (3) 生物科学特別研究(2) |
| 選択科目 | コース 共通(46 単位) | 化学実験(2) 物理学実験(2) 基礎数学 I (2) 基礎数学 II (2) 基礎統計(2) 基礎物理学 I (2) 基礎化学 I (2) 基礎生物学 I (2) 基礎生物学 II (2) 基礎地学 I (2) 基礎地学 II (2) 基礎数学 III (2) 基礎物理学 II (2) 基礎化学 II (2) 基礎化学 III (2) 情報処理概論(2) 理学と社会(2) 理科教育法 I (2) 理科教 | |

| | | |
|----------------|--|--|
| | | 育法Ⅱ(2) 現代物理学(2) AI活用基礎(2) 地球圏科学特別講義A(2) 地球圏科学特別講義B(2) |
| 地球・環境コース(64単位) | | 大気環境物理学Ⅰ(2) 地球惑星気象学Ⅰ(2) 大気水圏物理化学Ⅰ(2) 地球環境進化学Ⅰ(2) 地球物質循環学Ⅰ(2) 地球変動科学Ⅰ(2) 地球物質科学Ⅰ(2) 地球科学のための数学(2) 地球科学のための物理学(2) 地球科学のための化学(2) 地球流体力学Ⅰ(2) 地球流体力学Ⅱ(2) 大気環境物理学Ⅱ(2) 地球惑星気象学Ⅱ(2) 大気水圏物理化学Ⅱ(2) 地球環境進化学Ⅱ(2) 地球物質循環学Ⅱ(2) 地球変動科学Ⅱ(2) 地球物質科学Ⅱ(2) フィールド調査法(2) 固体地球科学(2) 生物学実験(2) 生態学Ⅰ(2) 植物生理学Ⅰ(2) 発生生物学Ⅰ(2) 動物生理学Ⅰ(2) 細胞生物学Ⅰ(2) 細胞動態学Ⅰ(2) 行動生物学Ⅰ(2) 生物数学(2) 生態学Ⅱ(2) 生物物理学(2) |
| 生物・生命コース(66単位) | | 生態学Ⅰ(2) 植物生理学Ⅰ(2) 発生生物学Ⅰ(2) 動物生理学Ⅰ(2) 細胞生物学Ⅰ(2) 細胞動態学Ⅰ(2) 行動生物学Ⅰ(2) 生物数学(2) 生物学野外実習(2) 生物英語(2) 生態学Ⅱ(2) 植物生理学Ⅱ(2) 発生生物学Ⅱ(2) 動物生理学Ⅱ(2) 細胞生物学Ⅱ(2) 細胞動態学Ⅱ(2) 行動生物学Ⅱ(2) 生物物理学(2) 分子生物学(2) 放射化学(2) 地学実験(2) 大気環境物理学Ⅰ(2) 地球惑星気象学Ⅰ(2) 大気水圏物理化学Ⅰ(2) 地球環境進化学Ⅰ(2) 地球物質循環学Ⅰ(2) 地球変動科学Ⅰ(2) 地球物質科学Ⅰ(2) 地球科学のための数学(2) 地球科学のための物理学(2) 地球科学のための化学(2) 地球流体力学Ⅰ(2) 地球環境進化学Ⅱ(2) |

別表第7 工学部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

1 機械工学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|---------------|--------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目(114単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) 自然地理学(2) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミⅠ(2) アカデミックスキルズゼミⅡ(2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | 外国語科目(46単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) 海外英語研修(2) |

| | | |
|--|-----------------|---|
| | | Advanced English(2) |
| | 第2 | △ドイツ語 I (4) ドイツ語 II (2) △フランス語 I (4) フランス語 II (2) △中国語 I (4) 中国語 II (2) △ロシア語 I (4) ロシア語 II (2) △朝鮮語 I (4) 朝鮮語 II (2) △スペイン語 I (4) スペイン語 II (2) |
| | 保健体育科目 (2単位) | ※生涯スポーツ演習(2) |
| | 単位互換科目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------------|----------------|----|---|
| 工学共通科目 (42単位) | | | ※微分積分 I (2) ※微分積分 II (2) ※線形代数 I (2) ※線形代数 II (2) 統計(2) ※力学A(2) 力学B(2) 物理学A(2) ※物理学C(2) ※化学A(2) 化学B(2) 図学 I (2) ※物理学実験(2) ※化学実験(2) 微分積分III(2) 微分積分IV(2) 関数論(2) 数理統計 I (2) 数理統計 II (2) 物理学D(2) 基礎防災学(2) |
| 専門教育科目 | 必修科目 (39単位) | | 材料力学 I (4) 材料試験(1) 流体工学 I (2) 流体工学 II (2) 流体工学実験(1) 工業熱力学 I (2) 工業熱力学 II (2) 熱工学実験(1) 機械工作実習(1) 機械加工法(2) 機械要素設計 I (2) 機械制御工学 I (2) 機械力学 I (2) 機械力学・制御実験(1) 機械製図法(1) 金属材料学(2) 工業力学 I (2) 工業力学 II (2) 技術者リテラシー I (1) 卒業論文(6) |
| | 選択科目 (69単位) | | 材料力学 II (4) 固体力学(2) 流体力学 I (2) 流体力学 II (2) 流体機械(2) ターボ機械(2) 伝熱工学 I (2) 伝熱工学 II (2) ヒートポンプ・空調工学(2) 熱エネルギー変換工学(2) 機械工作法(2) 機構学(2) 機械要素設計 II (2) 工作機械(2) 機械制御工学 II (2) 機械制御工学 III (2) ロボット工学(2) 機械力学 II (2) △機械工学設計演習A(1) △機械工学設計演習B(1) △機械工学設計演習C(1) △機械工学設計演習D(1) △機械工学設計演習E(1) 計測工学(2) 機械材料学(2) 複合材料学(2) 機械情報処理(2) 情報処理入門(2) トライボロジー(2) 工業経営(2) 数値解析(2) 電気工学通論(2) 電子工学通論(2) 化学工学通論(2) 技術者リテラシー II (1) 技術者リテラシー III (1) 総合工業論(2) |

2 電気工学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|--------------------|------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (114 単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) 自然地理学(2) |

| | | |
|---------------------|------------|--|
| | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミⅠ(2) アカ デミックスキルズゼミⅡ(2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科 目 (46単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) 海外英語研修(2) Advanced English(2) |
| | 第2 | △ドイツ語Ⅰ(4) ドイツ語Ⅱ(2) △フランス語Ⅰ(4) フランス語Ⅱ(2) △ 中国語Ⅰ(4) 中国語Ⅱ(2) △ロシア語Ⅰ(4) ロシア語Ⅱ(2) △朝鮮語Ⅰ(4) 朝鮮語Ⅱ(2) △スペイン語Ⅰ(4) スペイン語Ⅱ(2) |
| 保健体育科 目 (2単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) |
| 単位互換科 目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------------------|--------------------|----|---|
| 工学共通科 目 (38単位) | | | ※微分積分Ⅰ(2) ※微分積分Ⅱ(2) ※線形代数Ⅰ(2) ※線形代数Ⅱ(2) 統 計(2) ※力学A(2) ※力学B(2) 力学C(2) 化学A(2) 化学B(2) 図学Ⅰ(2) ※物理学実験(2) 化学実験(2) 微分積分Ⅲ(2) 微分積分Ⅳ(2) 関数論(2) 物理学A(2) 物理学B(2) 基礎防災学(2) |
| 専 門 教 育 科 目 | 必修科 目 (60単位) | | 電気磁気学Ⅰ(2) 電気磁気学Ⅱ(2) 電気磁気学Ⅲ(2) 電気磁気学Ⅳ(2) 電 気回路Ⅰ(2) 電気回路Ⅱ(2) 電気回路Ⅲ(2) 電気回路Ⅳ(2) 基礎電気工学 (1) 電気入門Ⅰ(1) 電気入門Ⅱ(1) 電気計測Ⅰ(2) 電気計測Ⅱ(2) 電気物 性論Ⅰ(2) 電気物性論Ⅱ(2) 電気機器Ⅰ(2) 電気機器Ⅱ(2) 電気基礎実験 Ⅰ(2) 電気基礎実験Ⅱ(2) 発変電工学Ⅰ(2) 発変電工学Ⅱ(2) 制御工学Ⅰ (2) 制御工学Ⅱ(2) 電力伝送工学Ⅰ(2) 電力伝送工学Ⅱ(2) 電気材料Ⅰ(2) 電気材料Ⅱ(2) パワーエレクトロニクスⅠ(2) パワーエレクトロニクスⅡ(2) デジタル制御工学(2) 卒業論文(3) |
| | 選択科 目 (48単位) | | コンピュータ基礎Ⅰ(2) コンピュータ基礎Ⅱ(2) 情報処理Ⅰ(2) 情報処理Ⅱ (2) 電子回路Ⅰ(2) 電子回路Ⅱ(2) 高電圧工学(2) 電力システム工学(2) 照明電熱工学(2) 通信工学(2) 数値解析(2) プログラム技法(2) 電子工学 Ⅰ(2) 電子工学Ⅱ(2) △電気工学実験Ⅰ(2) △電気工学実験Ⅱ(2) △電気 工学実験Ⅲ(2) システム工学(2) 電気機器設計学(2) 電気法規及び施設管理 (2) 応用電気化学大意(2) 電気設計製図(2) 技術者倫理・安全管理(2) 総合 工業論(2) |

3 電子情報工学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------------|---------------------------|-----|--|
| 共 通 教 育 | 総合教養 科目 (114単 位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗 教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本 |

| | | |
|-----------------|------------|---|
| 科目 | | 教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | 自然科学 | 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) 自然地理学(2) |
| | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科目 (46単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) 海外英語研修(2) Advanced English(2) |
| | 第2 | △ドイツ語 I (4) ドイツ語 II (2) △フランス語 I (4) フランス語 II (2) △中国語 I (4) 中国語 II (2) △ロシア語 I (4) ロシア語 II (2) △朝鮮語 I (4) 朝鮮語 II (2) △スペイン語 I (4) スペイン語 II (2) |
| 保健体育科目 (2単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------------|----|---------------------|---|
| 工学共通科目 (34単位) | | | ※微分積分 I (2) ※微分積分 II (2) ※線形代数 I (2) ※線形代数 II (2) ※力学A(2) ※力学B(2) ※物理学実験(2) 図学 I (2) 化学A(2) 化学B(2) 力学C(2) 物理学A(2) 統計(2) 化学実験(2) 基礎防災学(2) 数理統計 I (2) 数理統計 II (2) |
| 専門教育科目 | 必修 | 全コース共通 (22単位) | 電気回路 I (2) 電気回路 II (2) プログラミング I (2) プログラミング II (2) 情報通信機器概論(2) 電子情報工学特論(2) 論理回路(2) 電子情報工学実験(2) 電子情報基礎演習(1) データ構造とアルゴリズム I (2) 電子情報工学特別演習(1) 計算機工学 I (2) |
| | | 電子通信コース (14単位) | 電気磁気学(2) 半導体工学(2) 電子回路(2) デジタル信号処理(2) 通信工学 I (2) 工業数学(2) 電子通信工学実験(2) |
| | | 情報コース (12単位) | 情報理論(2) プログラミング演習 I (1) プログラミング演習 II (1) マイクロコンピュータ(2) オペレーティングシステム(2) 計算機ネットワーク(2) 情報工学実験A(1) 情報工学実験B(1) |
| | | 情報システムコース (40単位) | オートマトンと言語理論(2) 情報数学(2) データ構造とアルゴリズム II (2) 情報理論(2) プログラミング演習 I (1) プログラミング演習 II (1) データベースシステム(2) 情報処理システム開発(2) マイクロコンピュータ(2) オブジェクト指向プログラミング(2) プロジェクト型ソフトウェア開発演習(2) オペレーティングシステム(2) 計算機ネットワーク(2) ネットワークシステム(2) 情報系のための確率・統計(2) 情報セキュリティ(2) 情報工学実験 |

| | | |
|--------|---------------------|--|
| | | A(1) 情報工学実験B(1) 情報職業論(2) 卒業論文(6) |
| 選択必修科目 | 電子通信コース (30単位) | 制御工学(2) アナログ回路(2) 電磁波理論(2) 情報理論(2) 電子物性(2) 電子系のための情報処理(2) 集積回路プロセス(2) 半導体デバイス(2) 光エレクトロニクス(2) 卒業論文(6) 情報職業論(2) ロボティクス(2) マルチメディア概論(2) |
| | 情報コース (4単位) | 計算機工学Ⅱ(2) ネットワークシステム(2) |
| | 情報システムコース (8単位) | 知識工学(2) 画像処理工学(2) 自然言語処理工学(2) 音声情報処理工学(2) |
| 選択科目 | 全コース共通 (21単位) | 数値計算法(2) 通信工学Ⅱ(2) 計算機工学Ⅲ(2) センサーと計測(2) 通信・放送システム(2) 工業英語(2) 総合工業論(2) デジタル電子回路(2) 半導体デジタルグリーンインターンシップ(1) 工業経営(2) 情報化社会論(2) |
| | 電子通信コース (33単位) | 電気回路Ⅲ(2) 関数論(2) 微分積分Ⅲ(2) 微分積分Ⅳ(2) プログラミング演習Ⅰ(1) 計算機工学Ⅱ(2) 通信応用(2) マイクロコンピュータ(2) オペレーティングシステム(2) 計算機ネットワーク(2) 情報処理システム開発(2) ネットワークシステム(2) 情報系のための確率・統計(2) 情報セキュリティ(2) 通信法規(2) 物理学D(2) ナノ構造科学(2) |
| | 情報コース (50単位) | 制御工学(2) アナログ回路(2) 電気磁気学(2) オートマトンと言語理論(2) 情報数学(2) データ構造とアルゴリズムⅡ(2) 電子回路(2) デジタル信号処理(2) 通信工学Ⅰ(2) コンパイラ構成法(2) データベースシステム(2) オブジェクト指向プログラミング(2) 情報処理システム開発(2) 情報系のための確率・統計(2) 情報セキュリティ(2) 知識工学(2) 画像処理工学(2) 自然言語処理工学(2) 音声情報処理工学(2) 卒業論文(6) 情報職業論(2) ロボティクス(2) マルチメディア概論(2) |
| | 情報システムコース (20単位) | 制御工学(2) アナログ回路(2) 電気磁気学(2) 電子回路(2) デジタル信号処理(2) 通信工学Ⅰ(2) コンパイラ構成法(2) 計算機工学Ⅱ(2) ロボティクス(2) マルチメディア概論(2) |

4 化学システム工学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|-------------------|--------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (114単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) 自然地理学(2) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |

| | |
|-----------------|--|
| 学修基盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科目 (46単位) | 第1 ※Practical English(3) ※Core English(3) 海外英語研修(2) Advanced English(2) 第2 △ドイツ語 I (4) ドイツ語 II (2) △フランス語 I (4) フランス語 II (2) △中国語 I (4) 中国語 II (2) △ロシア語 I (4) ロシア語 II (2) △朝鮮語 I (4) 朝鮮語 II (2) △スペイン語 I (4) スペイン語 II (2) |
| 保健体育科目 (2単位) | ※生涯スポーツ演習(2) |
| 単位互換科目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------------|------|-------------------|---|
| 工学共通科目 (48単位) | | | ※微分積分 I (2) 微分積分 II (2) ※線形代数 I (2) 線形代数 II (2) 統計(2) ※力学A(2) 力学B(2) 力学C(2) ※基礎物理化学A(2) ※基礎物理化学B(2) ※物理学実験(2) ※化学実験(2) 物理学A(2) 物理学C(2) 数理統計 I (2) 微分積分IV(2) 関数論(2) 基礎防災学(2) ※基礎無機化学(2) ※基礎有機化学 I (2) ※基礎有機化学 II (2) ※分析化学(2) ※生物科学(2) ※地球環境科学(2) |
| 専門教育科目 | 必修科目 | 両コース共通 (45単位) | キャリアデザイン(1) 化学工学と社会(2) 化学工学計算法(2) 化学工学演習 I (1) 化学工学実験 I (4) 技術者倫理(2) 情報処理基礎(2) 化学工学プログラミング(2) 応用物理化学(2) 化学反応速度論(2) 流体工学(2) 化学工学演習 II (3) 化学工学実験 II (6) 外書講読・コミュニケーション(2) 反応工学(2) 研究開発序論(2) 化学工学演習 III (1) 化学工学演習 IV (1) エネルギー工学概論(2) 卒業論文(4) |
| | | 化学工学コース (18単位) | 化学工学数学(2) 粉粒体工学(2) 伝熱工学(2) 拡散分離工学(2) 物質移動工学 I (2) 輸送現象(2) 化学プロセス工学(2) プロセスシステム工学(2) 化学装置設計(2) |
| | | 分子工学コース (18単位) | 工業有機化学(2) 環境安全工学(2) 工業無機化学(2) 無機製造化学(2) 触媒プロセス工学(2) 工業有機材料(2) 物質移動工学 II (2) 応用物性工学(2) 高分子化学(2) |
| | 選択科目 | 両コース共通 (22単位) | グラフィックデザイン(2) 工業無機材料(2) 機器分析(2) 量子化学概論(2) 工業微生物学概論(2) 機械的分離工学(2) 電気工学通論(2) 医療薬理化学(2) 生物化学工学(2) 総合工業論(2) 化学工学特別講義(2) |
| | | 化学工学コース (18単位) | 工業有機化学(2) 環境安全工学(2) 工業無機化学(2) 無機製造化学(2) 触媒プロセス工学(2) 工業有機材料(2) 物質移動工学 II (2) 応用物性工学(2) 高分子化学(2) |
| | | 分子工学コース (18単位) | 化学工学数学(2) 粉粒体工学(2) 伝熱工学(2) 拡散分離工学(2) 物質移動工学 I (2) 輸送現象(2) 化学プロセス工学(2) プロセスシステム工学(2) 化学装置設計(2) |

5 社会デザイン工学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------------|-------------------|---|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (114単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) 自然地理学(2) |
| | | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | 外国語科目 (46単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) 海外英語研修(2) Advanced English(2) |
| | 第2 | △ドイツ語 I (4) ドイツ語 II (2) △フランス語 I (4) フランス語 II (2) △中国語 I (4) 中国語 II (2) △ロシア語 I (4) ロシア語 II (2) △朝鮮語 I (4) 朝鮮語 II (2) △スペイン語 I (4) スペイン語 II (2) | |
| 保健体育科目 (2単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) | |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------------|----------------|----|---|
| 工学共通科目 (30単位) | | | ※微分積分 I (2) ※微分積分 II (2) ※線形代数 I (2) ※線形代数 II (2) ※統計(2) ※力学A(2) ※力学C(2) 化学A(2) 図学(2) ※物理学実験(2) 化学実験(2) 物理学A(2) 微分積分III(2) 微分積分IV(2) 基礎防災学(2) |
| 専門教育科目 | 必修科目 (73単位) | | 建設景観学(2) 建設材料学(2) 環境工学概論(2) 測量学(2) 測量実習(2) 社会デザインの力学基礎(2) 工業数学(2) 社会デザインとの出会い(1) 静定構造力学及び演習(3) 不静定構造力学及び演習(3) 基礎水理学及び演習(3) 応用水理学及び演習(3) 基礎地盤力学及び演習(3) 応用地盤力学及び演習(3) 社会基盤計画学(2) 交通計画学(2) コンクリート工学(2) 鉄筋コンクリート(2) 建設施工学(2) 地球環境工学(2) 上下水道学(2) 水理・環境実験(2) 情報処理演習(1) 橋梁工学(2) 河川工学(2) 地盤工学(2) 都市計画(2) 環境アセスメント(2) 構造・空間デザイン演習(2) 材料・地盤実験(2) キャリアデザイン(2) キャリア演習(1) 技術者倫理(2) 卒業論文(4) |
| | 選択科目 (21単位) | | 耐震工学・地震防災(2) 水資源工学(2) 防災・環境地盤工学(2) 景観デザイン論(2) 建設マネジメント(2) 廃棄物資源循環工学(2) 実践測量実習(1) |

建設CAD(2) 社会基盤の維持管理(2) 工業火薬学(2) 総合工業論(2)

6 建築学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------------|-------------------|---|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (114単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) 自然地理学(2) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科目 (46単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) 海外英語研修(2) Advanced English(2) | |
| | 第2 | △ドイツ語 I (4) ドイツ語 II (2) △フランス語 I (4) フランス語 II (2) △中国語 I (4) 中国語 II (2) △ロシア語 I (4) ロシア語 II (2) △朝鮮語 I (4) 朝鮮語 II (2) △スペイン語 I (4) スペイン語 II (2) | |
| 保健体育科目 (2単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) | |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち工学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------------------|----------------|----|---|
| 工学共通科目 (28単位) | | | 微分積分 I (2) 微分積分 II (2) 線形代数 I (2) 線形代数 II (2) 統計(2) 力学A(2) 力学B(2) 力学C(2) 化学A(2) 化学B(2) ※図学 I (2) ※図学 II (2) 物理学実験(2) 化学実験(2) |
| 専門教育科目 | 必修科目 (63単位) | | 静定構造力学 I (2) 静定構造力学 II (2) 不静定構造力学 I (2) 建築構法(2) 建築設計概論(2) 建築設計計画(2) 建築環境学概論(2) 情報処理演習(1) 建築構造材料(2) 建築仕上材料(2) 建築設計基礎(3) 建築設計演習A(3) 建築設計演習B(3) 建築計画 I (2) 建築計画 II (2) 意匠論 I (2) 建築環境学基礎(2) 建築総合実験(2) 建築法規(2) 空気調和設備(2) 都市計画 I (2) 都市計画 II (2) 建築生産(2) 建築学特別演習(1) 耐震工学(2) 建築の構造 I (2) 建築の構造 II (2) 技術者倫理(2) 卒業計画(6) |
| | 選択科目 | | 構造力学演習 I (2) 構造力学演習 II (1) 構造力学演習 III (1) 造形実習 I (1) |

| | |
|--------|--|
| (55単位) | 造形実習Ⅱ(1) 建築光環境(2) 建築音環境(2) 建築CAD(2) 建築キャリアデザイン(1) 建築情報(2) プログラミング基礎(2) 測量実習(2) △建築史概論(2) △近代建築史(2) 日本建築史(2) 不静定構造力学Ⅱ(2) 建築材料性能計画(2) 建築衛生設備(2) 建築実務演習(2) 建築構造設計(2) 意匠論Ⅱ(2) 総合設計演習A(3) 総合設計演習B(3) 木質構造(2) ランドスケープデザイン論(2) 総合工業論(2) 建築マネジメント(2) 建築構造設計演習(2) 建築の防災と維持保全(2) |
|--------|--|

別表第8 医学部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

1 医学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-------------------|--------|--|---|
| 共通教育科目 (106単位) | 総合教養科目 | 人文科学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 統計入門(2) 化学入門(2) 生体の化学(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | 学修基盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミⅠ(2) アカデミックスキルズゼミⅡ(2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) | |
| 外国語科目 (32単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) 海外英語研修(2) | |
| | 第2 | ドイツ語Ⅰ(4) フランス語Ⅰ(4) 中国語Ⅰ(4) 朝鮮語Ⅰ(4) スペイン語Ⅰ(4) ロシア語Ⅰ(4) | |
| 保健体育科目 (2単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) | |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち医学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位数及び時間数) |
|-----------------------------------|----|--|
| 専門教育科目 必修 {18単位 4,047時間} | | 医学概論(3単位) 行動科学Ⅰ(3単位) 医学生のための生命科学(2単位) 医学入門(2単位) 解剖学Ⅰ(4単位) 生化学Ⅰ(4単位) 組織細胞生物学総論・遺伝学・発生学(93時間) 組織細胞生物学各論(60時間) 解剖学Ⅱ(120時間) 生理学Ⅰ(67時間) 生理学Ⅱ(99時間) 生化学Ⅱ(30時間) 免疫学(42時間) 微生物学(87時間) 寄生虫学(28時間) 研究室配属(126時間) 薬理学Ⅰ(45時間) 臨床医学入門Ⅰ(22時間) グローバル人材演習(24時間) 病理学総論(45時間) |

| | |
|--|--|
| | 薬理学Ⅱ(54時間) 呼吸器病学(37時間) 病理学各論(90時間) 公衆衛生学(90時間) 臨床医学入門Ⅱ(16時間) 行動科学Ⅱ(48時間) 法医学(36時間) 腎・泌尿器・膠原病学(57時間) 内分泌・代謝病学(19時間) 消化器病学(57時間) 眼科学(31時間) 皮膚・形成外科学(37時間) 放射線科学(22時間) 感染症学(18時間) 腫瘍・血液学(39時間) 医療情報社会学(12時間) 循環器病学Ⅰ(39時間) 検査診断学Ⅰ(15時間) 精神医学(34時間) 産科婦人科学(37時間) 整形外科学(24時間) 小児医学(51時間) 脳神経病学(48時間) 循環器病学(39時間) 麻酔科学(18時間) 救命救急医学(21時間) 検査診断学(15時間) 症候・病態学演習(45時間) 再生・移植医学(15時間) 頭頸部病学(40時間) クリニカルクラークシップ入門(72時間) クリニカルクラークシップⅠ(402時間) 行動科学Ⅲ(28時間) CBT演習(18時間) クリニカルクラークシップⅡ(1,044時間) 統合講義(16時間) クリニカルクラークシップⅢ(330時間) 領域別集中講義Ⅰ(63時間) 領域別集中講義Ⅱ(82時間) |
|--|--|

2 看護学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------------|-------------------|--------------------------------------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (122単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) ミクロの生物科学(2) マクロの生物科学(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基 盤科目 | アカデミックスキルズゼミⅠ(2) アカデミックスキルズゼミⅡ(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| | 外国語科目 (22単位) | | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) △ドイツ語Ⅰ(2) △フランス語Ⅰ(2) △中国語Ⅰ(2) △スペイン語Ⅰ(2) △朝鮮語Ⅰ(2) △ロシア語Ⅰ(2) 海外英語研修(2) |
| 保健体育科目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習(2) 生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち医学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目等

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|----|--|----|----------|
|----|--|----|----------|

| | | |
|------------------|-----------------|--|
| 専門基礎科目 | 必修科目 (27単位) | からだの構造と機能Ⅰ(2) からだの構造と機能Ⅱ(2) からだの防御のしくみ(2) 薬のはたらき(1) 薬のはたらきと薬物療法(1) 疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ(2) 疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ(2) 疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ(2) 食と生活(2) コミュニケーション論(2) 公衆衛生学(2) 看護情報学(2) 医療安全と多職種連携(2) 保健医療福祉行政論(2) 看護研究入門(1) |
| | 選択科目 (31単位) | 疫学・保健統計(2) 健康相談活動(2) |
| 専門教育科目 (85単位) | 必修科目 (68単位) | 看護学概論(1) 成人看護学概論(1) 精神保健(1) 生活看護技術(3) 基礎看護学実習Ⅰ(1) 早期看護体験実習(1) 精神看護学概論(1) 老年看護学概論(2) 在宅看護概論(1) 発達看護概論(2) 看護過程展開技術(1) ヘルスアセスメント(2) 診療看護技術(2) 看護の理論と倫理(1) 基礎看護学実習Ⅱ(2) 急性期の看護(2) 慢性期の看護(2) 回復期・リハビリテーションと看護(1) 発達看護(2) 発達看護実習Ⅰ(1) 公衆衛生看護学総論(2) 災害看護(1) 国際保健看護(1) 家族看護論(1) 終末期の看護(1) 病気をもつ高齢者の看護(2) 周産期の看護(2) 病気をもつ子どもと家族の看護(2) 精神看護実践論(2) 在宅看護実践論(2) 看護技術総合学習(1) クリティカルケア看護実習(1) 周術期看護実習(2) 慢性期看護実習(2) 精神看護学実習(2) 老年看護学実習(3) 発達看護実習Ⅱ(3) 看護管理(1) 看護研究(2) 在宅看護論実習(2) 統合実習(3) |
| | 選択必修科目 (3単位) | 健康行動科学入門(1) がん看護(1) 先端医療と看護(1) |
| | 選択科目 (14単位) | 学校保健(1) 養護概説(2) 健康行動科学方法論(1) 健康政策論(1) 公衆衛生看護活動論Ⅰ(2) 公衆衛生看護活動論Ⅱ(1) 公衆衛生看護活動論Ⅲ(1) 公衆衛生看護学実習(5) |

別表第9 薬学部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

薬学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|------------------|--------|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (94単位) | 人文科学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 統計入門(2) 物理の世界(2) 化学実験(1) 生物学実験(1) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基盤科目 | 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) アカデミックスキルズゼミⅠ(2) アカデミックスキルズゼミⅡ(2) |

| | | |
|-----------------|---------------------------------------|--|
| 外国語科目 (58単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) Advanced English(2) 海外英語研修(2) |
| | 第2 | ドイツ語 I (4) ドイツ語 II (2-4) フランス語 I (4) フランス語 II (2-4) 中国語 I (4) 中国語 II (2-4) ロシア語 I (4) ロシア語 II (2-4) スペイン語 I (4) スペイン語 II (2-4) 朝鮮語 I (4) 朝鮮語 II (2-4) |
| 保健体育科目 (6単位) | ※生涯スポーツ演習(2) 生涯スポーツ演習(1-2) 生涯スポーツ論(2) | |
| 単位互換科目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち薬学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------|---------------------|--|---|
| 専門教育科目 | 1年次 科目 (21単位) | 必修科目 | 薬学情報処理リテラシー演習(1) |
| | | 選択科目 | 基礎薬学 薬学物理化学入門(2) 薬学化学入門(2) 無機薬化学(2) 有機薬化学 I (2) 薬学生物学入門(2) 機能形態学(2) 解剖学演習(1) |
| | | 必修科目 | 臨床薬学(1) 薬物治療学入門(2) 腫瘍感染症薬学入門(2) 薬剤師入門(2) 早期臨床体験 I |
| | 2年次 科目 (42単位) | 必修科目 | 微生物学実習(1) 生化学実習(1) 薬品分析学実習(1) 衛生化学実習(1) 医療体験実習(1) |
| | | 選択必修科目 | 基礎薬学 薬学物理化学基礎(2) 薬学物理化学応用(2) 日本薬局方(2) 分析化学 I (2) 生薬・漢方薬学 I (2) 生薬・漢方薬学 II (2) 有機薬化学 II (2) 有機薬化学 III (2) 医薬品化学 I (2) 生化学(2) 免疫学(2) |
| | | | 衛生薬学 微生物学(2) 疾患食品衛生学(2) |
| | | | 医療薬学 薬理・薬物治療学 I (2) 放射性医薬品学(2) 薬物動態学(2) 医薬品情報学(2) |
| | | | 臨床薬学 患者アセスメント薬学演習(1) 薬学英語演習(1) 早期臨床体験 II (1) |
| | 3年次 科目 (43単位) | 必修科目 | 機器分析学実習(1) 薬化学実習(1) 生薬・漢方薬学実習(1) 医薬品化学実習(1) 薬理学実習(1) 薬学研究入門(2) |
| | | 選択必修科目 | 基礎薬学 分析化学 II (2) 分析化学 III (2) 天然物化学(2) 医薬品化学 II (2) 内分泌薬学(2) |
| | | | 衛生薬学 公衆衛生学(2) 薬毒物代謝学(2) 感染症薬学(2) |
| | | | 医療薬学 薬理・薬物治療学 II (2) 薬理・薬物治療学 III (2) 薬理・薬物治療学 IV (2) 物理薬剤学(2) 製剤学(2) 薬物動態解析学(2) 医薬品安全性学(2) |
| | | 臨床薬学 臨床検査学(2) 医薬品開発・経済学(2) コミュニケーション学演習 I (1) | |
| | 選択科目 | ファーマシスト実践演習 I (1) | |
| 4年次 科目 | 必修科目 | 薬事医事関係法規総合論 I (2) 総合薬学特別講義 I (6) 薬学研究 I (1) 薬剤学実習(1) 実務実習事前学習(3) | |

| | | |
|--------|------|---|
| (36単位) | 選択科目 | 衛生薬学 環境衛生学(2) 感染制御学演習(1) 疫学研究演習(1) |
| | 必修科目 | 医療薬学 バイオ医薬品学(2) 薬理・薬物治療学V(2) 薬理・薬物治療学VI(2) 薬物送達学(2) 臨床薬物動態学(2) 薬学疾患管理学(2) |
| | 臨床薬学 | 薬学臨床推論基礎(2) 医薬品調剤・販売論(2) 腫瘍薬学(2) 個別化医療薬学演習(1) |
| 5年次 | 必修科目 | 実務実習(20) 薬学研究Ⅱ(12) |
| (35単位) | 選択科目 | ファーマシスト実践演習Ⅱ(1) ファーマシスト実践演習Ⅲ(1) ファーマシスト実践演習Ⅳ(1) |
| | 6年次 | 必修科目 |
| (27単位) | 選択科目 | 先端治療学(2) 薬事行政論(2) 地域医療薬学(2) 薬学臨床推論応用(2) 薬物療法評価学(2) 臨床漢方薬学演習(1) 実務実習事後演習(1) コミュニケーション学演習Ⅱ(1) |

別表第10 スポーツ科学部

(※印は必修科目、△印は選択必修科目とする。)

1 スポーツ科学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|-----------------|-------------------|---|---|
| 共通教育科目 | 総合教養科目 (124単位) | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理科学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) マクロの生物科学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | | 総合系列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | | 学修基盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミⅠ(2) アカデミックスキルズゼミⅡ(2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科目 (58単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) 海外英語研修(2) Advanced English(2) | |
| | 第2 | ドイツ語Ⅰ(2-4) ドイツ語Ⅱ(2-4) フランス語Ⅰ(2-4) フランス語Ⅱ(2-4) 中国語Ⅰ(2-4) 中国語Ⅱ(2-4) ロシア語Ⅰ(2-4) ロシア語Ⅱ(2-4) スペイン語Ⅰ(2-4) スペイン語Ⅱ(2-4) 朝鮮語Ⅰ(2-4) 朝鮮語Ⅱ(2-4) | |

| | | |
|-----------------|--|-----|
| | | —4) |
| 保健体育科目 (4単位) | ※生涯スポーツ演習(4) | |
| 単位互換科目 | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうちスポーツ科学部教授会が適当と認める科目 | |

専門教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|--------|------------------|----|---|
| 専門教育科目 | 必修科目 (34単位) | | スポーツ心理学(2) スポーツ生理学(2) スポーツ哲学(2) コーチ学総論(2) スポーツバイオメカニクス(2) スポーツ整形外科学(2) スポーツ社会学(2) スポーツ科学演習(4) 卒業研究論文(6) 陸上競技 I (1) 体づくり運動 I (1) 器械運動 I (1) 水泳 I (1) フレッシュマンセミナー I (2) フレッシュマンセ ミナー II (2) ステップアップセミナー(2) |
| | 選択必修科目 (27単位) | | バレーボール I (1) バスケットボール I (1) ハンドボール I (1) 柔道 I (1) 剣道 I (1) サッカー I (1) ラグビー I (1) スケート(1) アクアスポーツ(1) スキー(1) キャンプ(1) 陸上競技 II (1) 体づくり運動 II (1) 器械運動 II (1) 水泳 II (1) 柔道 II (1) 剣道 II (1) ラグビー II (1) サッカー II (1) バレーボ ール II (1) バスケットボール II (1) ハンドボール II (1) 卓球(1) ゴルフ(1) テニス(1) バドミントン(1) レスリング(1) |
| | 選択科目 (118単位) | | スポーツマッサージ(2) メンタルマネジメント(2) スポーツ方法学(2) スポ ーツトレーニング概論(2) スポーツ経営管理学(2) 解剖生理学(2) 生涯スポ ーツ論(2) 発育発達老化(2) スポーツ測定評価(2) 体力学(2) 団体指導(2) スポーツ内科学(2) 学校保健(2) スポーツマーケティング論(2) スポーツ統 計学(2) 公衆衛生学(含衛生学)(2) スポーツ栄養学(2) スポーツ運動学(2) スポーツメディア論(2) スポーツ産業論(2) 身体コンディショニング論(2) スポーツ行政論(2) 球技論(2) 柔道論(2) 陸上競技論(2) ダンス論(2) 水 泳論(2) 剣道論(2) 体づくり・器械運動論(2) アスレチックリハビリテーシ ョン(2) 野外教育概論(2) コーチ哲学(2) テーピング理論及び実習(2) 学 校体育経営管理学(2) スポーツ情報処理実習(2) コーチ法実習(1) 教職事前 実習(1) 社会調査実習(2) スポーツバイオメカニクス及び運動学実験(2) スポ ーツ生理学実験(2) ウェイトトレーニング演習(2) コーチ法演習(2) スポ ーツ心理学実験(2) スポーツトレーナー概論(2) ピークパフォーマンス演習 I (2) 保健教材演習(2) 保健体育科教育法 I (2) 保健体育科教育法 II (2) 保健体育科教育法 III (2) 保健体育科教育法 IV (2) ピークパフォーマンス演習 II (2) トップアスリートコーチ論(2) 保健体育教職演習 I (2) 保健体育教職 演習 II (2) スポーツコミュニケーション論(2) スポーツ史(2) ダンス(1) スポーツトレーナー実習(1) アダプテッドスポーツ演習(2) 基礎防災学(2) レジャー・レクリエーション総論(2) |

2 健康運動科学科

共通教育科目

| 分野 | | 科目 | 授業科目(単位) |
|------|------------------|-----|---|
| 共通教育 | 総合教養科目 (124 単 | 人文学 | 哲学A(2) 哲学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 宗 教学A(2) 宗教学B(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 日本文学A(2) 日本文学B(2) アジアの文学A(2) |

| | | |
|---------------------|------------|---|
| 育 科 目 | 位) | アジアの文学B(2) 西洋文学A(2) 西洋文学B(2) 芸術A(2) 芸術B(2) 日本教育史(2) 西洋教育史(2) |
| | 社会科学 | 法学A(2) 法学B(2) 日本国憲法(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 商学A(2) 商学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 教育論A(2) 教育論B(2) 教育の原理・課程論(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 心理学A(2) 心理学B(2) 文化人類学A(2) 文化人類学B(2) |
| | 自然科学 | 数学入門(2) 基礎数学(2) 統計入門(2) 物理学入門(2) 物理の世界(2) 自然界と物質の化学(2) 生活と環境の化学(2) マクロの生物科学(2) 地球圏科学入門(2) 新しい地球観(2) 自然科学入門(2) 自然科学と人間(2) |
| | 総合系 列科目 | 福岡大学で考える現代社会(2) |
| | 学修基 盤科目 | 福大生のためのキャリアデザイン(2) アカデミックスキルズゼミ I (2) アカデミックスキルズゼミ II (2) 福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2) データサイエンス・AI入門(2) |
| 外国語科 目 (58単位) | 第1 | ※Practical English(3) ※Core English(3) 海外英語研修(2) Advanced English(2) |
| | 第2 | ドイツ語 I (2-4) ドイツ語 II (2-4) フランス語 I (2-4) フランス語 II (2-4) 中国語 I (2-4) 中国語 II (2-4) ロシア語 I (2-4) ロシア語 II (2-4) スペイン語 I (2-4) スペイン語 II (2-4) 朝鮮語 I (2-4) 朝鮮語 II (2-4) |
| 保健体育科 目 (4単位) | | ※生涯スポーツ演習(4) |
| 単位互換科 目 | | 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうちスポーツ科学部教授会が適当と認める科目 |

専門教育科目

| 分野 | 科目 | 授業科目(単位) |
|----------------------------|-----------------|---|
| 専 門 教 育 科 目 | 必修科目 (39単位) | スポーツ内科学(2) スポーツ心理学(2) 生涯スポーツ論(2) スポーツ生理学(2) レジャー・レクリエーション総論(2) スポーツ社会学(2) 健康スポーツ論(2) 体力学(2) 健康スポーツ演習(4) スポーツ科学演習(4) 卒業研究論文(6) 体づくり運動 I (1) ダンス(1) フレッシュマンセミナー I (2) フレッシュマンセミナー II (2) ステップアップセミナー(2) キャンプ I (1) |
| | 選択必修科目 (4単位) | スポーツ整形外科学(2) 健康運動器外科学(2) |
| | 選択科目 (120単位) | 解剖生理学 I (2) 解剖生理学 II (2) スポーツ史(2) スポーツ経営管理学(2) 発育発達老化(2) スポーツ哲学(2) スポーツ方法学(2) 社会福祉論(2) スポーツバイオメカニクス(2) スポーツ運動学(2) スポーツマーケティング論(2) スポーツ統計学(2) 健康スポーツ経済学(2) スポーツ生化学(2) 野外教育概論(2) スポーツコミュニケーション論(2) 運動療法・処方(含むリハビリテーション)(2) 野外教育・レクリエーション支援論(2) 学校保健(2) スポーツ行政論(2) 運動栄養学(2) スポーツ栄養学(2) 身体コンディショニング論(2) スポーツ産業論(2) 公衆衛生学(含衛生学)(2) 健康スポーツ心理学(2) 団体指導(2) 学校体育経営管理学(2) スポーツ情報処理実習(2) 社会調査実 |

| | |
|--|--|
| | 習(2) フィットネス実習(1) 運動療法実習(1) 生涯スポーツ実習(1) 教職 事前実習(1) スポーツバイオメカニクス及び運動学実験(2) スポーツ生理学 実験(2) スポーツ心理学実験(2) レクリエーション演習Ⅰ(2) レクリエー ション演習Ⅱ(2) ウェイトトレーニング演習(2) 陸上競技Ⅰ(1) バスケットボ ールⅠ(1) バレーボールⅠ(1) ハンドボールⅠ(1) 水泳Ⅰ(1) 水泳Ⅱ(1) 柔道Ⅰ(1) 剣道Ⅰ(1) テニス(1) サッカーⅠ(1) ラグビーⅠ(1) 卓球(1) 体づくり運動Ⅱ(1) 器械運動Ⅰ(1) バドミントン(1) レスリング(1) エア ロビックエクササイズ(1) キャンプⅡ(1) ゴルフ(1) スケート(1) スキー (1) アクアスポーツ(1) 保健体育科教育法Ⅰ(2) 保健体育科教育法Ⅱ(2) 保健体育科教育法Ⅲ(2) 保健体育科教育法Ⅳ(2) 保健体育教職演習Ⅰ(2) 保 健体育教職演習Ⅱ(2) アダプテッドスポーツ演習(2) 健康運動指導演習Ⅰ(2) 健康運動指導演習Ⅱ(2) 保健教材演習(2) 基礎防災学(2) |
|--|--|

別表第11 入学検定料及び授業料等納入金

(1) 入学検定料(第19条第1項)

| | | |
|--------|------|---------|
| 医を除く学部 | | 32,000円 |
| 医学部 | 医学科 | 60,000円 |
| | 看護学科 | 32,000円 |

備考 留学生選抜、総合型選抜、共通テスト利用型選抜等の入学者選抜に係る入学検定料は、別に定める。

(2) 授業料等納入金(第21条第1項・第42条)

(単位 円)

| 区分 (年額) | 入学金 | 特別教育充実 費 | 計 | 毎年納付金 | | 計 |
|----------------------------|---------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 授業料 | 教育充実 費 | |
| 学部 | | | | | | |
| 人文学部 法学部 経済学部 商学部 | 190,000 | | 190,000 | 730,000 | 180,000 | 910,000 |
| 商学部第二部 | 60,000 | | 60,000 | 310,000 | 80,000 | 390,000 |
| 理学部 工学部 | 240,000 | | 240,000 | 1,000,000 | 380,000 | 1,380,000 |
| 医学部 | 医学科 | 1,000,000 | 3,000,000 | 4,000,000 | 3,912,000 | 4,600,000 |
| | 看護学科 | 270,000 | | 270,000 | 1,040,000 | 1,510,000 |
| 薬学部 | 400,000 | | 400,000 | 1,350,000 | 290,000 | 1,640,000 |
| スポーツ科学部 | 300,000 | | 300,000 | 800,000 | 350,000 | 1,150,000 |

備考

- この表にかかわらず、平成31年3月31日以前に入学し引き続き在学する者にかかる授業料等納入金については、なお従前の例による。
- 入学金については、入学時に限り納入すべき額とする。ただし、第21条第1項ただし書の規定に該当し、その適用を受ける者については、この限りではない。
- 特別教育充実費については、入学初年度(1年次)から3年次までの各年次において納入すべき額とする。
- 薬学部の教育充実費については、入学初年度(1年次)に納入すべき額とし、2年次から6年次までの各学年において720,000円を納入しなければならない。
- 第42条第2項に定める修学支援学生の所定の授業料等納入金は、当該各学生につき、別に定め

る額とする。

別表第12 その修得単位を卒業要件単位に算入することのできない授業科目の受講料(第43条第1項)

(1) 教職課程科目

| | | |
|-----|---------------------------------|----------------|
| 受講料 | その修得単位を卒業要件単位に算入することのできない教職課程科目 | 全科目につき 36,000円 |
|-----|---------------------------------|----------------|

※ 当該授業科目を博物館学芸員課程科目又は社会教育主事課程科目としてのみ履修する場合には、(2)を適用する。

(2) 博物館学芸員課程科目及び社会教育主事課程科目

| | | |
|-----|-------------------------------------|----------------|
| 受講料 | その修得単位を卒業要件単位に算入することのできない博物館学芸員課程科目 | 全科目につき 12,000円 |
| | その修得単位を卒業要件単位に算入することのできない社会教育主事課程科目 | 全科目につき 16,000円 |

※ 博物館学芸員課程科目を履修する者については、当該授業科目がその所属する学部のいずれかの学科において、第31条の規定により定められているときは、その授業科目の受講料を免除する。

(3) 日本語教員課程科目

| | | |
|-----|------------------------------------|---------------|
| 受講料 | その修得単位を卒業要件単位に算入することのできない日本語教員課程科目 | 1単位につき 1,000円 |
|-----|------------------------------------|---------------|

別表第13 科目等履修生及び研究生の受講料等(第43条第3項・第49条第2項・第50項第2項)

(1) 単位又は授業時間の認定を必要とする科目等履修生

| | | |
|-----|--|-------------------------|
| 選考料 | | 15,000円 |
| 受講料 | 第31条の規定により、理学部、工学部、医学部看護学科又は薬学部の専門教育科目(工学部については、工学共通科目を、医学部看護学科については、専門基礎科目を含む。)としてのみ定められている授業科目 | 1単位につき 18,000円 |
| | 第31条の規定により、医学部医学科の専門教育科目としてのみ定められている授業科目 | 1単位につき又は15時間につき 40,000円 |
| | 第31条の規定により定められている上記以外の授業科目 | 1単位につき 12,000円 |
| | 第31条の規定により、商学部第二部の専門教育科目のうち別に定められている授業科目 | 20単位まで 110,000円 |
| | 第31条の規定により定められていない授業科目 | 本学の卒業者 その他 |

(2) 単位の認定を必要としない科目等履修生

| | | |
|-----|----------------------------------|---------------|
| 選考料 | | 15,000円 |
| 受講料 | 第31条の規定により定められている授業科目(医学部医学科を除く) | 1単位につき 9,000円 |

(3) 研究生

| | | |
|-------|-----------|------------|
| 選考料 | 医学部医学科 | 20,000円 |
| | その他の学部・学科 | 15,000円 |
| 研究指導料 | 全学部・学科 | 月額 15,000円 |